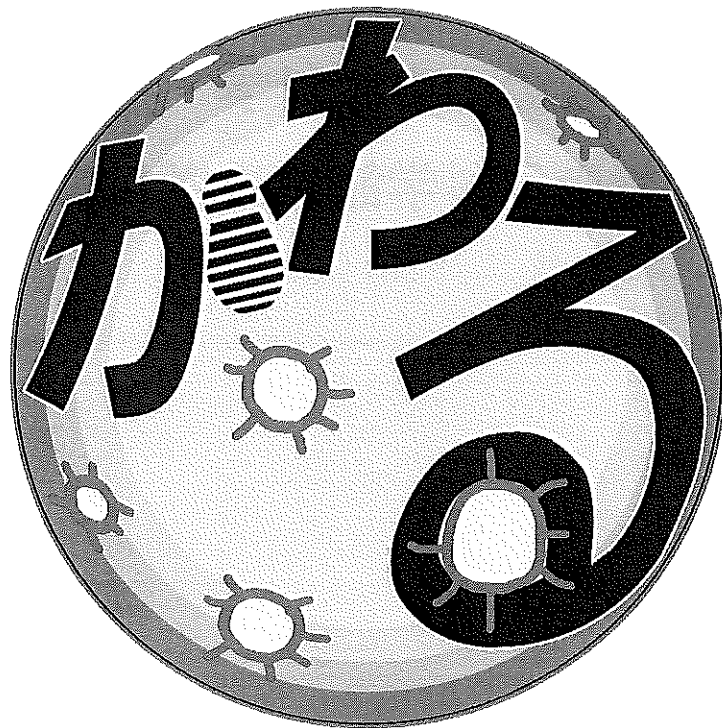


館 報

2019 年度



2019 年度 年間テーマ「かわる」

盛岡市子ども科学館

盛岡市子ども科学館の使命

子どもたちに科学する心を!

私たちは、
身近なものの中に科学・技術のおもしろさを
発見できる科学館をめざします。

目 次

I	沿 革	3
II	施設概要	7
1	施設建築内容	7
2	主要室名と面積	7
3	建設事業費	8
4	プラネタリウム更新事業	8
5	平面図	9
III	管理運営	10
1	組織	10
2	利用案内	10
IV	設置物の紹介	12
1	展示物	12
	第1展示室	13
	第2展示室	14
	第3展示室	15
2	プラネタリウム室	16
V	2019年度事業実施の概要	17
	・2019年度事務事業執行方針	17
	・コンソーシアム運營業務	18
	・職員管理業務および事業統括業務	19
	・渉外業務	21
	・展示室交流業務	26
	・実験交流業務および工作交流業務	27
	・天文交流業務	30
	・特別展・企画展業務	35
	・発明クラブ運營業務	37
	・教育支援業務	39
	・活用促進業務および制作業務	45
	・利用状況	49
	・2019年度 来館者アンケートのまとめ	51
VI	資料編	62
	・盛岡市子ども科学館条例	62
	・盛岡市子ども科学館管理運営規則	65
	・盛岡市子ども科学館の使用料に関する規則	66
	・盛岡市子ども科学館使用料減免要綱	67
	・盛岡市子ども科学館管理運営規則関係様式	69
	・盛岡市子ども科学館協議会委員名簿	70
	・2019年度オーナーサポーター	71
	・盛岡市子ども科学館運営スタッフ名簿	72

館報発刊に寄せて

盛岡市子ども科学館は1983年5月5日に開館し、37年目を迎えております。本施設の使命は「子どもたちに科学する心を！」です。私たちは、子どもたちに、実験・観察をとおりてきまりを確かめたいという思いを育てることを目指し、使命を意識したサービスを提供し続けております。

2019年度の年間テーマは「かわる」としました。時代とともに科学・技術によって私たちの生活は大きくかわってきました。そして元号も平成から令和にかわりました。そこで、いろいろな「かわる」とおして、子どもたちに科学・技術の楽しさを伝えようと思いました。プラネタリウム、サイエンスショー、ワークショップなどで年間テーマに関わる題材を提供し続けた1年間でした。特別展「ダンボールパーク」も、年間テーマの一環として開催しました。紙がダンボールにかわって強くなり、これがいろいろな遊具にかわり、その遊具を体験できる特別展でした。

このような活動を通し、2019年度の入館者は約10万7千人、総利用者数は約14万5千人を数えました。開館以来の入館者数の累計は475万人を超えました。これからも盛岡市民をはじめ、多くの皆様に愛される科学館で有り続けたいと考えております。

一方、2020年3月には、新型コロナウイルス（COVID-19）感染拡大防止のため3月4日から3月31日まで臨時休館を余儀なくされました。一刻も早い収束を願ってやみません。そのような中でも、盛岡サイエンスグループが、指定管理者として運営を開始してから10年目を迎えた2020年度は、今までの運営の経験を更に活かし、各事業の充実を図り、たくさんの方々に来館していただける科学館を目指してまいります。

この館報は、2019年度の事業実施状況をまとめたものです。ご高覧いただきまして、ご理解、ご協力をいただきますとともに今後もご指導、ご支援を賜りたいと考えております。最後に、本施設を支えていただいております岩手大学、岩手県発明協会、盛岡工業クラブ、盛岡天文同好会、北上川流域ものづくりネットワーク、一関工業高等専門学校、オーナーサポーター各位、そのほか関係各位に深く感謝申し上げます、巻頭のご挨拶といたします。

2020年5月

館長 浪岡潤一

I 沿革

1978年	11月		科学館建設調査懇談会開催
1979年	5月		科学館建設協力委員会開催
1980年	9月		科学館構想概要決定
	10月		コンペ指名設計業者に建築構想案の提出を求める
1981年	1月		建築実施設計契約（佐藤武夫設計事務所）
	2月		展示特殊工事基本設計契約（佐藤武夫設計事務所）
	3月		プラネタリウム機種選定（五藤光学研究所）
	7月		展示特殊工事実施設計契約（佐藤武夫設計事務所）
	8月		建築工事着手（高弥建設・菱和建设共同企業体）
			プラネタリウム工事着手（五藤光学研究所）
	10月		建築工事起工式
	12月		展示特殊工事着手（乃村工藝社）
1983年	3月		建築工事・プラネタリウム工事・展示特殊工事完了
	5月	4日	落成式
		5日	開館
			初代館長に村田孝介就任
			プラネタリウム一般投映開始
	6月	11日	盛岡市少年少女発明クラブ発足
	7月	1日	博物館法に基づく博物館登録
1984年	3月	10日	玄関風除サッシ取付
	4月	21日	開館1周年記念特別展 「科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」開催(-5/13)
	7月	23日	展示物新設（ジャイロ）
	9月	16日	カナダ・ビクトリア市長一行視察来館
	10月	20日	展示物新設（マイコンQ&Aものしり教室）（展示終了）
	12月	1日	子ども科学館アマチュア無線クラブ発足（終了済）
	1986年	2月	2日
4月		7日	展示物新設（マイコンシミュレーション宇宙旅行） （展示終了）
		27日	特別展「ミクロの世界をさぐる写真展」開催(-8/12)
1987年	3月	14日	展示物新設（地熱発電所と熱水利用システム模型、 マイコンQ&Aエネルギー教室）（展示終了）
	4月	1日	第2代館長に高橋光雄就任
1988年	7月	26日	展示物新設（ふしぎな鏡）
	8月	2日	特別展「第46回全日本学生児童発明くふう展」と 「第10回未来の科学の夢絵画展」の移動展開催(-8/14)
1989年	8月	1日	展示物新設（パソコンモザイクゲーム）（展示終了）
		31日	基準点モニュメント設置（市政100周年記念事業として 県土地家屋調査士会盛岡支部から寄贈）
1990年	4月	15日	子ども科学館科学クラブ発足（終了済）

	5月	5日	特別展「日本の宇宙開発」開催(-5/27)
		20日	展示物新設(雲画像ひまわりの受信装置)(展示終了)
1991年	12月	12日	展示物更新(パソコンクイズQ&A)(展示終了)
1992年	4月	1日	第3代館長に菊池凡夫就任
	8月	1日	展示物新設(つばさのひみつ)
		9日	特別展「科学者レオナルド・ダ・ビンチ展」開催(-8/30)
1993年	5月	5日	開館10周年
		22日	日時計設置(盛岡中央郵便局から寄贈)
	8月	8日	子ども科学館マスコットキャラクター募集 本宮小学校高橋俊幸さんのデザインに決定
	8月	8日	特別展「新エネルギー展」開催(-8/22)
	9月	16日	風力発電装置設置(盛岡信用金庫から寄贈)(展示終了)
1994年	5月	14日	学生ボランティア開始
	7月	29日	展示物更新(パソコンジグソーパズル)(展示終了)
	8月	7日	特別展「世界のおもしろパズル」開催(-8/21)
1995年	7月	12日	子ども科学館マスコットキャラクター愛称「こかぼう」に 決定(北海道東光中学校村上幸子さんのアイディア)
	8月	5日	特別展「'95青少年のための科学の祭典」開催(-8/6)
		9日	入館者200万人突破記念式典
		13日	特別展「ワンダーソルトワールド」開催(-8/20)
	9月	30日	展示物更新(発電機のしくみ)
1996年	6月	22日	特別展「超電導フェア」開催(-6/23)
	8月	4日	特別展「宇宙開発君も宇宙へ」開催(-9/29)
	11月	26日	展示物更新(電磁石がつくる磁界)
1997年	4月	1日	第4代館長に伊藤正通就任
	8月	9日	特別展「サイエンス・フェスティバル」開催(-8/10)
		11日	プラネタリウム音響設備改修(夏番組休止)(-8/23)
	11月	30日	展示物更新(パソコン鳴き声教室)
1998年	8月	1日	特別展「からくりおもちゃの世界」開催(-8/16)
	10月	27日	展示物更新(気象衛星ひまわり)(展示終了)
1999年	3月	9日	特別展「地球観測パネル展」開催(-3/14)
	7月	31日	特別展「紙でできた生き物」開催(-8/22)
	12月	13日	展示物更新(ウェブオルガン)
2000年	7月	22日	展示物更新(でじたるこかぼう)(展示終了)
	7月	29日	特別展「さっかくのふしぎ体験館」開催(-8/27)
2001年	4月	1日	第5代館長に竹田紀男就任
	7月	31日	展示物更新(新メカトロン)
	8月	4日	特別展 第3回青少年の科学の祭典盛岡大会 イーハトーブ科学技術展示会開催(-8/5)
2002年	7月		新メカトロンに順次機能追加
		27日	特別展「ダンボールワールド」開催(-8/18)

2003年	4月		開館20周年記念事業—たいかん！じっかん！ かがくかん！子ども科学館20の挑戦—(-3/31)
	7月	26日	特別展「なつかしのおもちゃワールド」開催(-8/17)
	8月	25日	プラネタリウム整備事業開始(-2004/7/16)
	9月	6日	特別展「毛利衛ユニバソロジーの世界展と火星の隕石」 開催(-10/15)
2004年	2月	3日	毛利衛「宇宙授業」開催
	4月	1日	「盛岡市子ども科学館の使命」策定
	7月	12日	プラネタリウム整備事業完了
		16日	プラネタリウム完成披露会開催
		17日	プラネタリウムリニューアルオープン
	9月	4日	入館者300万人突破記念式典開催
2005年	3月		冷却塔及び空調制御機器改修工事
	4月	1日	管理運営規則一部改正(休館日)
	7月	23日	特別展「飛びだせ宙(そら)へ！」開催(-8/16)
2006年	7月	22日	特別展「タイムトラベル」開催(-8/20)
	10月		展示物更新「ボールコースターキャンパス」 「光のガーデン」「風の体験」
2007年	4月	1日	第6代館長に千葉茂就任
	7月	21日	特別展「ザ・ものづくり展」開催(-8/19)
2008年	3月	26日	指定管理者制度導入のため条例改正
	4月	1日	第7代館長に菊池直就任
	7月	26日	特別展「ザ・ものづくり展」開催(-8/17)
2009年	7月	25日	特別展「科学捜査展もつれた糸を解きほぐせ」開催 (-8/17)
2010年	1月	28日	子ども科学館においてアマチュア無線盛岡クラブとボーイス スカウトのメンバーが国際宇宙ステーションに滞在中の 宇宙飛行士野口聡一さんとの無線交信に成功する。
2011年	3月	12日	東日本大震災のため臨時閉館(-3/25)
	4月	1日	盛岡サイエンスグループ(代表企業(株)五藤光学研究所)が 指定管理者として管理運営を開始(指定期間 3年) 第8代館長に竹田紀男就任
	6月	1日	ミュージアムショップ開設
	8月	1日	特別展「ば・け・る～化学をかんじてみよう～」開催 (-8/18)
2012年	3月	30日	休憩室リニューアルオープン
	8月	1日	特別展「いろ・いろ・色」開催(-8/19)
2013年	4月	22日	(株)タカヤ寄付による第1展示室・第3展示室 ・1階東側通路壁紙張替(-4/26)
	5月	5日	開館30周年記念セレモニー開催
	7月	2日	特別展「科学者30人」開催(-9/1)
2013年	7月	6日	デジタルプラネタリウムリニューアル

	8月	31日	バーチャリウムⅡがR3からR5へ。日本初導入 入館者400万人達成記念式典開催
	10月	27日	盛岡市少年少女発明クラブ30周年記念事業開催
2014年	4月	1日	盛岡サイエンスグループ(代表企業(株)五藤光学研究所)が 指定管理者として管理運営を開始(指定期間5年)
	7月	24日	特別展「みんなつながっている私たちの地球展」開催
2015年	2月	14日	展示物「国際リニアコライダー(ILC)ってなに？」 公開開始
	7月	7日	三菱重工業(株)から寄贈されたしんかい6500の 1/2スケール模型公開開始
		23日	特別展「見て！さわって！木のからくりワールド ～うごきを“つたえる”～開催(-8/23)
2016年	7月	21日	特別展「昆虫ワールド」開催(-8/21)
2017年	7月	26日	特別展「昆虫ワールド」開催(-8/20)
2018年	7月	25日	特別展「飛ぶ」開催(-8/19)
2019年	7月	24日	特別展「ダンボールパーク」開催(-8/18)
2020年	3月	4日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため臨時閉館(-3/31)

II 施設概要

1 施設建築内容

- 所在地 盛岡市本宮字蛇屋敷 13 番地 1
 北緯 39 度 41 分 27 秒 246
 東経 141 度 07 分 58 秒 187
 標高 122.483m
- 敷地面積 12,800 m²
 ○建築面積 2,404 m²
 ○建築延面積 4,145 m²
 ○構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 2 階建
 ○起工 1981 年 8 月
 ○竣工 1983 年 3 月
 ○開館 1983 年 5 月 5 日
 ○設計監理 佐藤武夫設計事務所
 ○施工
- 建築工事 高弥建設・菱和建设共同企業体
 機械設備工事 興盛工業所・岩手水道土木共同企業体
 電気設備工事 東北電気工事・岩手電工共同企業体
 昇降機工事 日本オーチス・エレベータ
 展示特別工事 乃村工藝社
 プラネタリウム工事 五藤光学研究所
- 駐車場 1,500 m²
 大型バス 10 台、普通車 110 台

2 主要室名と面積

単位：m²

主要室名	階	面積	主要室名	階	面積	主要室名	階	面積
展示教育部門		1,429.75	図書室	2	85.66	事務室	1	88.92
第1・第2展示室	1	1,111.72	収集・保管部門		138.29	会議室	2	42.42
第3展示室	2	246.48	倉庫	1・2	34.17	第1控室	1	17.05
教育普及部門		771.07	収蔵庫	1	88.35	第2控室	1	13.85
プラネタリウム室	2	240.63	修理室	1	15.77	監視室	1	8.88
プロジェクションギャラリー	2	106.48	調査研究部門		97.46	救護室	1	14.24
エレベーション機械室	1	31.26	学芸室	1	45.29	休憩室	1	92.60
プログラム編成室	2	43.61	第1研究室	1	15.92	ロッカ一室	1	7.65
実験室	2	86.99	第2研究室	1	15.92	機械室	各階	496.37
実験準備室	2	37.25	文献資料室	1	20.33	廊下等共用部分		969.60
工作室	2	120.21	管理部門		811.10			
工作準備室	2	18.98	館長室	1	29.12	延べ床面積		4,145.72

3 建設事業費

単位：千円

項目 \ 年度	1980	1981	1982	合計
建設設計管理等委託料	35,090	23,038	46,582	104,710
建物建築工事		340,320	520,680	861,000
プラネタリウム工事費		24,000	174,000	198,000
展示物特殊工事費		89,100	189,605	278,705
外溝等環境整備費			38,280	38,280
敷地造成取付道路工事費	2,300	48,149		50,449
備品購入費			74,432	74,432
事務費	500	6,630	6,900	14,030
合計	37,890	531,237	1,050,479	1,619,606

4 プラネタリウム更新事業

単位：千円

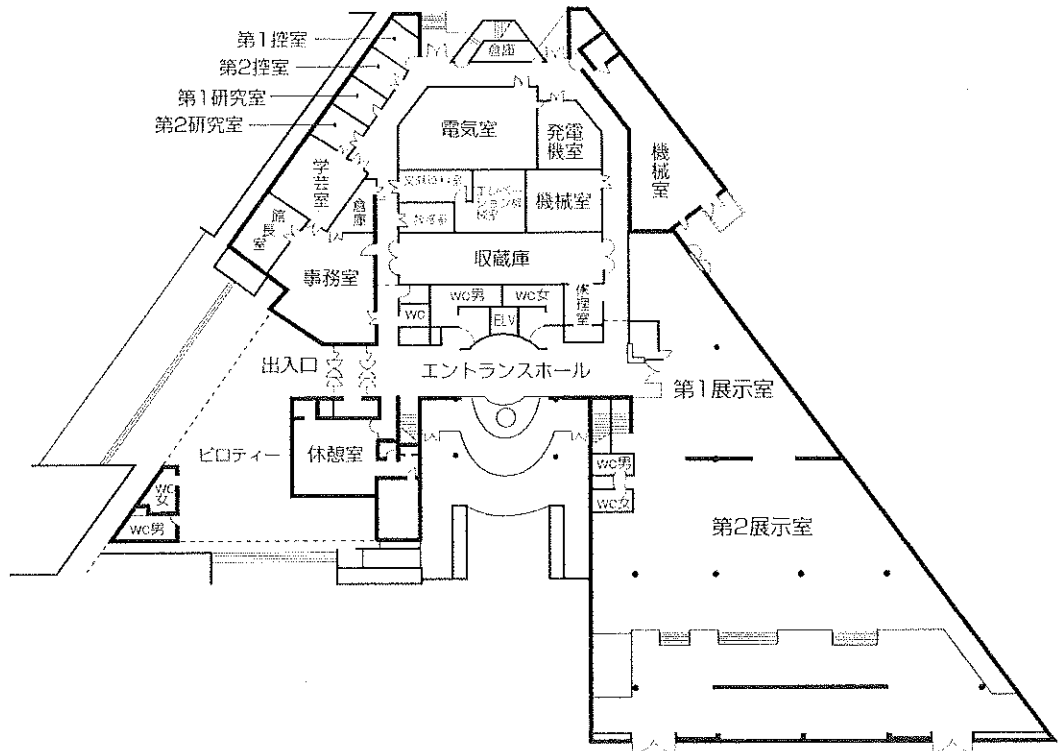
項目 \ 年度	2003	2004	合計
プラネタリウム整備業務委託料	74,000	263,050	337,050

○プラネタリウム更新事業 五藤光学研究所

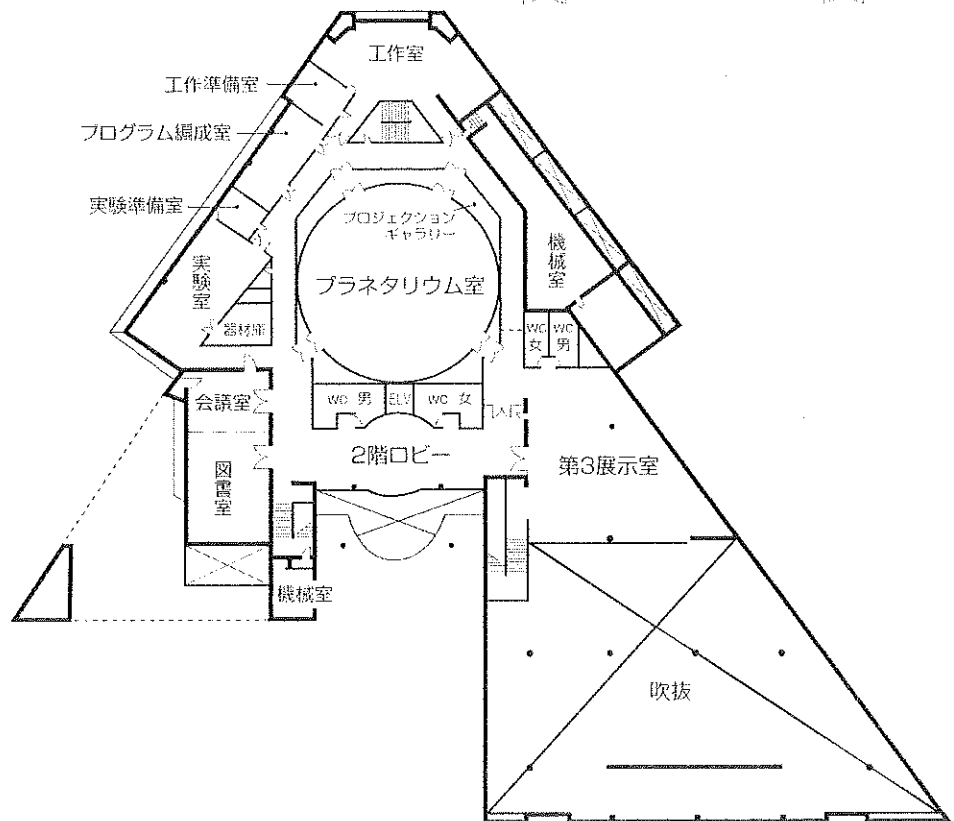


5 平面図

■ 1階

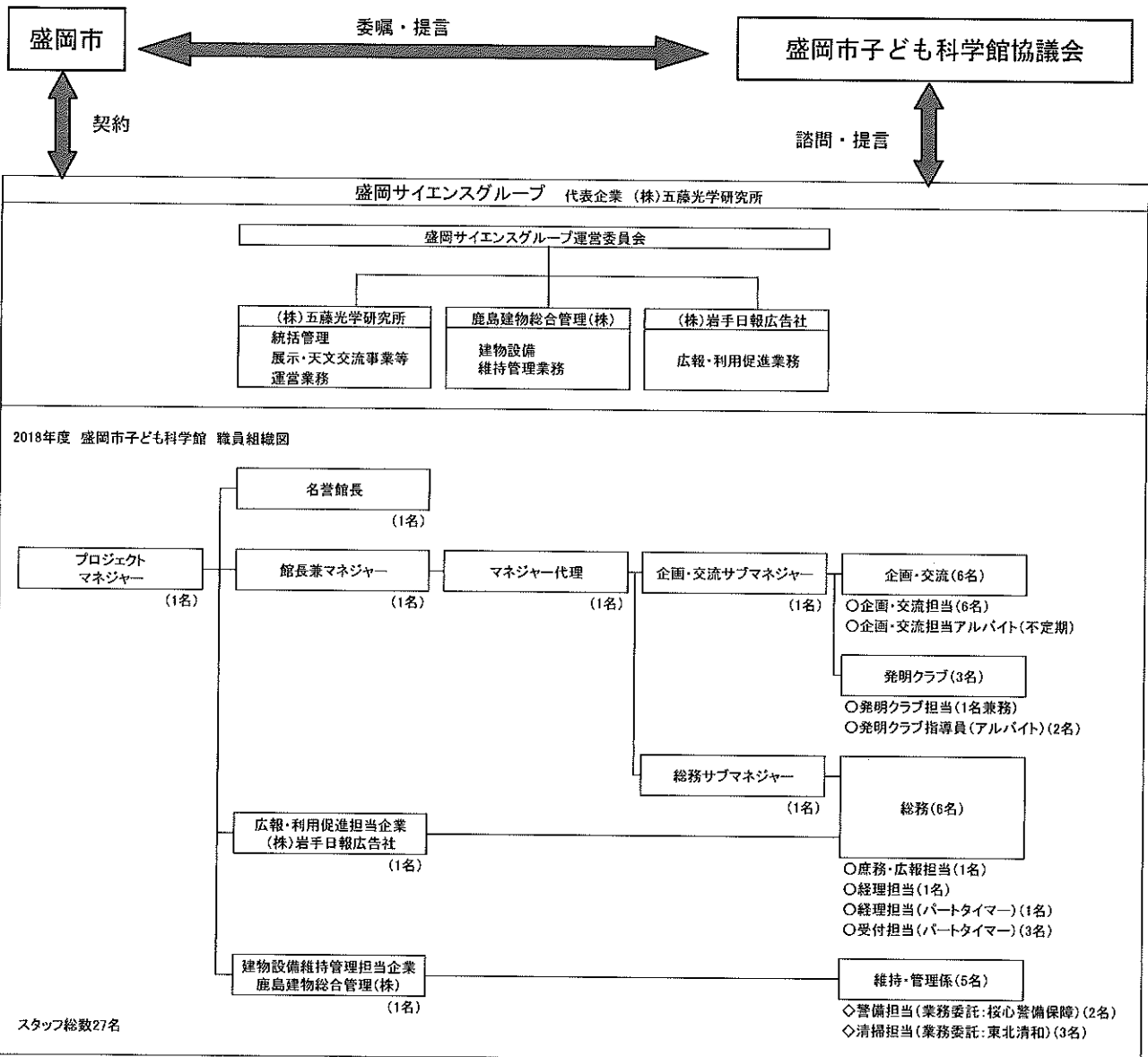


■ 2階



Ⅲ 管理運営

1 組織



2 利用案内

(1) 開館時間 午前9時～午後4時30分 (入館の受付は午後4時まで)

(2) 料金

区分	個人		団体 (30人以上)	
	展示室	プラネタリウム室	展示室	プラネタリウム室
子ども (4歳～中学生)	100円	100円	80円	80円
一般 (高校生以上)	200円	300円	160円	240円

・減免については「盛岡市子ども科学館条例」によります。

(3) プラネタリウム投映開始時刻

投映開始時刻	9:30	10:30	11:30	13:30	14:30	15:30
--------	------	-------	-------	-------	-------	-------

注1：9:30, 10:30, 13:30, 及び14:30は時期により団体予約専用となります。

注2：開始する時刻により、投映する番組が異なります。

- ・学習投映は幼児用3本, 小学生用3本, 中学校用1本のプログラムを用意しています。
- ・11:30, 15:30は「星空の時間」としてスタッフによる解説を行っています。

(4) 休館日

- ・毎週月曜日
- ・毎月最終火曜日
- ・祝日の翌日
- ・年末年始（12月29日-1月3日）

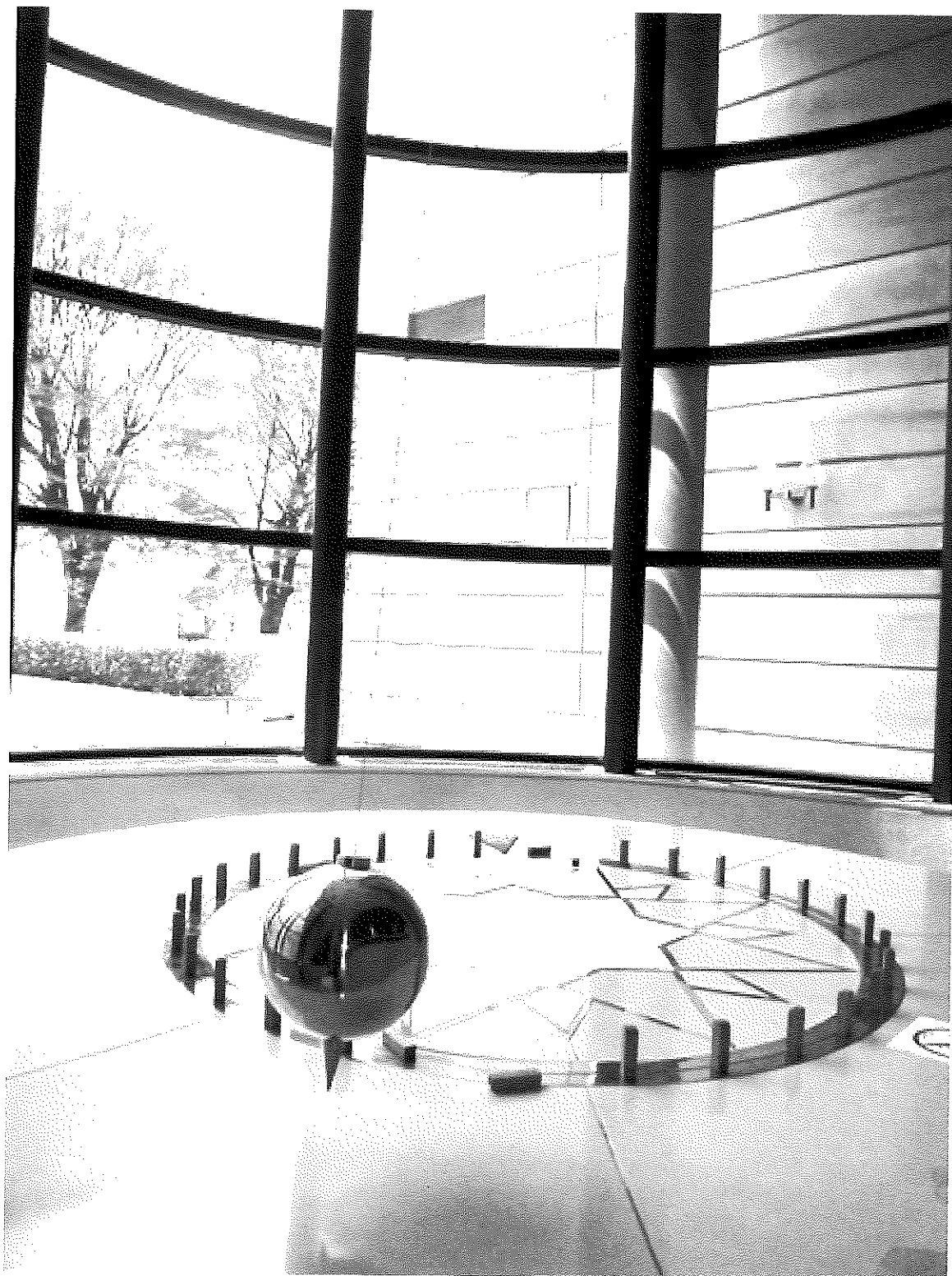
市内小学校の夏・冬休み期間等に当たるときは開館しております。

そのほかメンテナンス等のため臨時休館することがあります。

IV 設置物の紹介

1 展示物

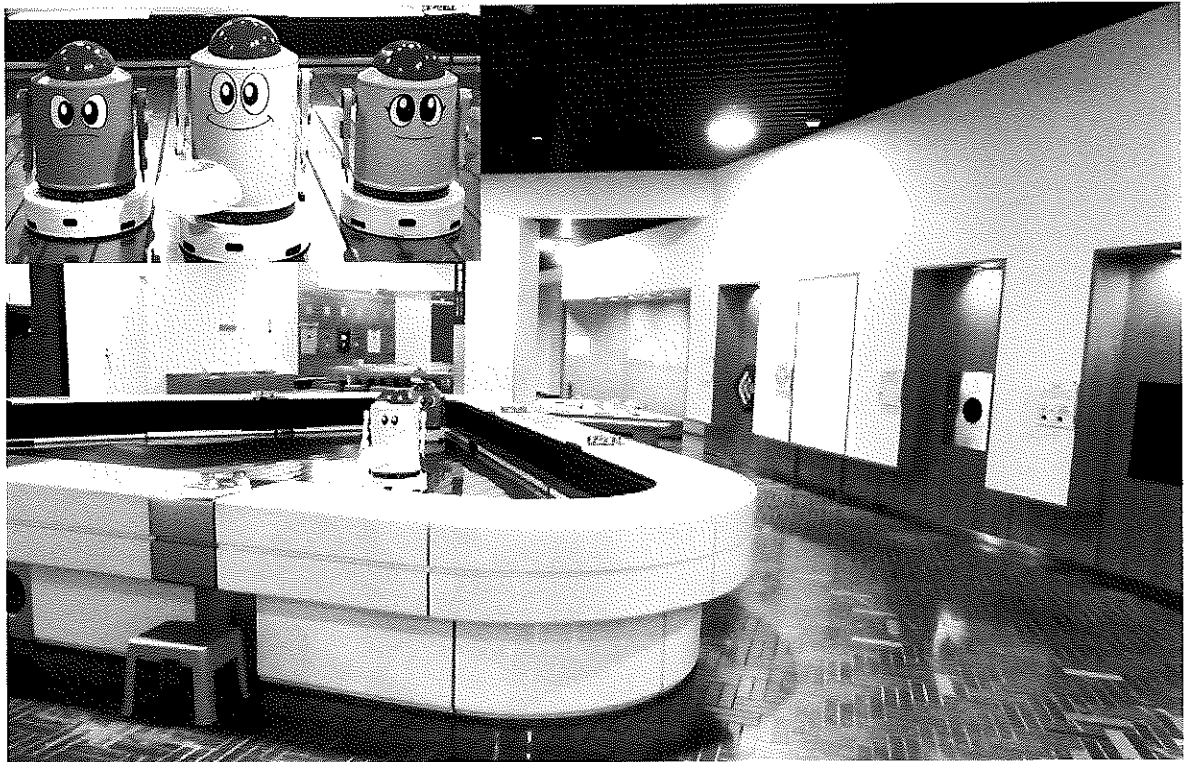
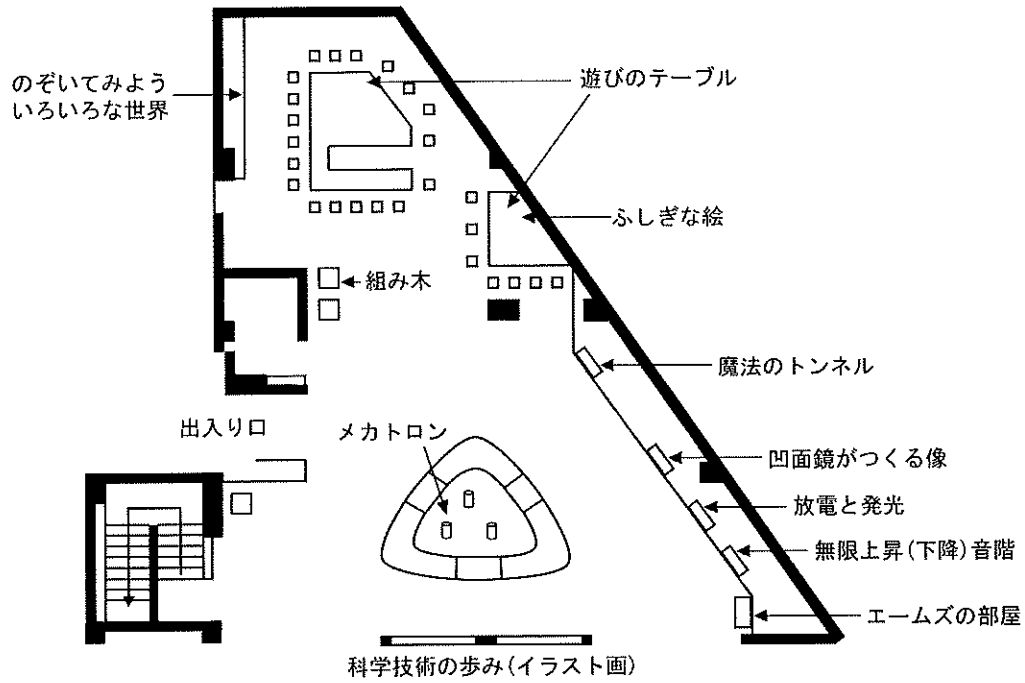
○ エントランスホール



フーコーの振り子

第1展示室

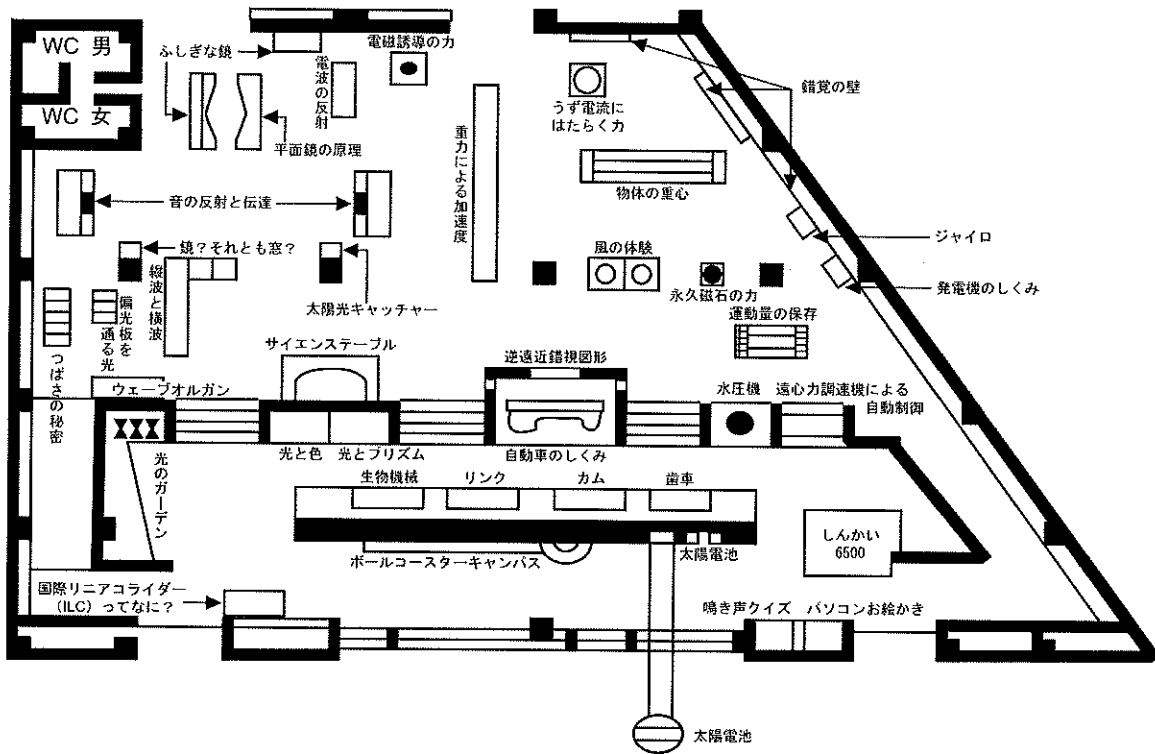
- ・遊びと工夫の広場
- ・夢と不思議の広場



メカトロンと第1展示室

第2展示室

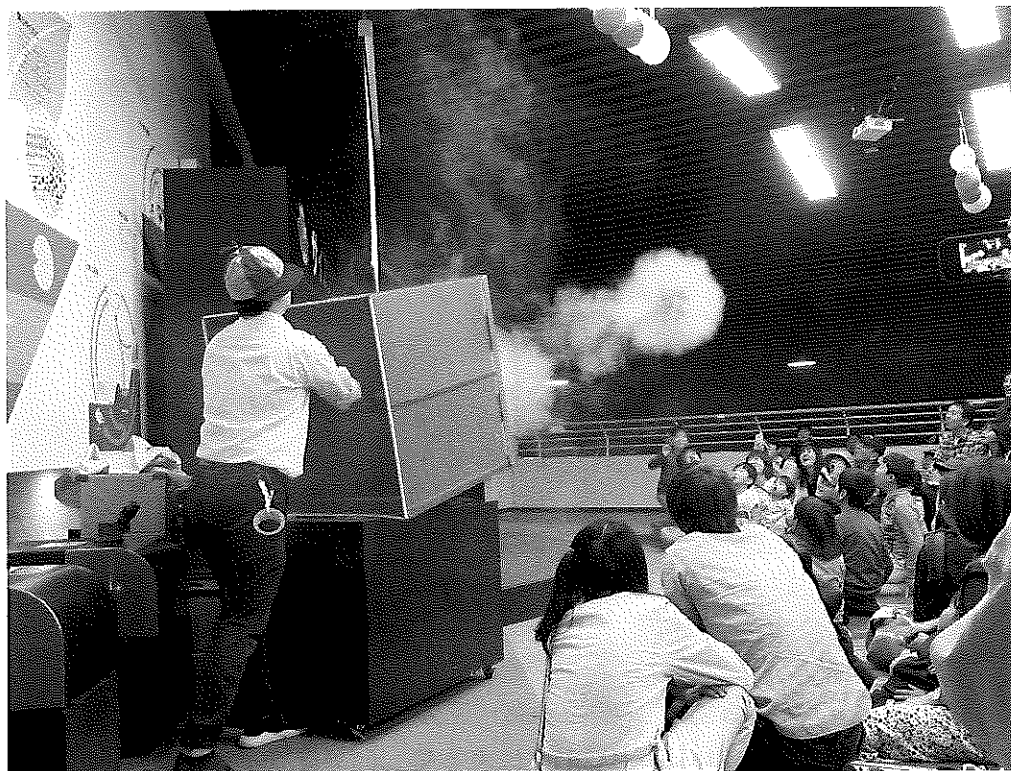
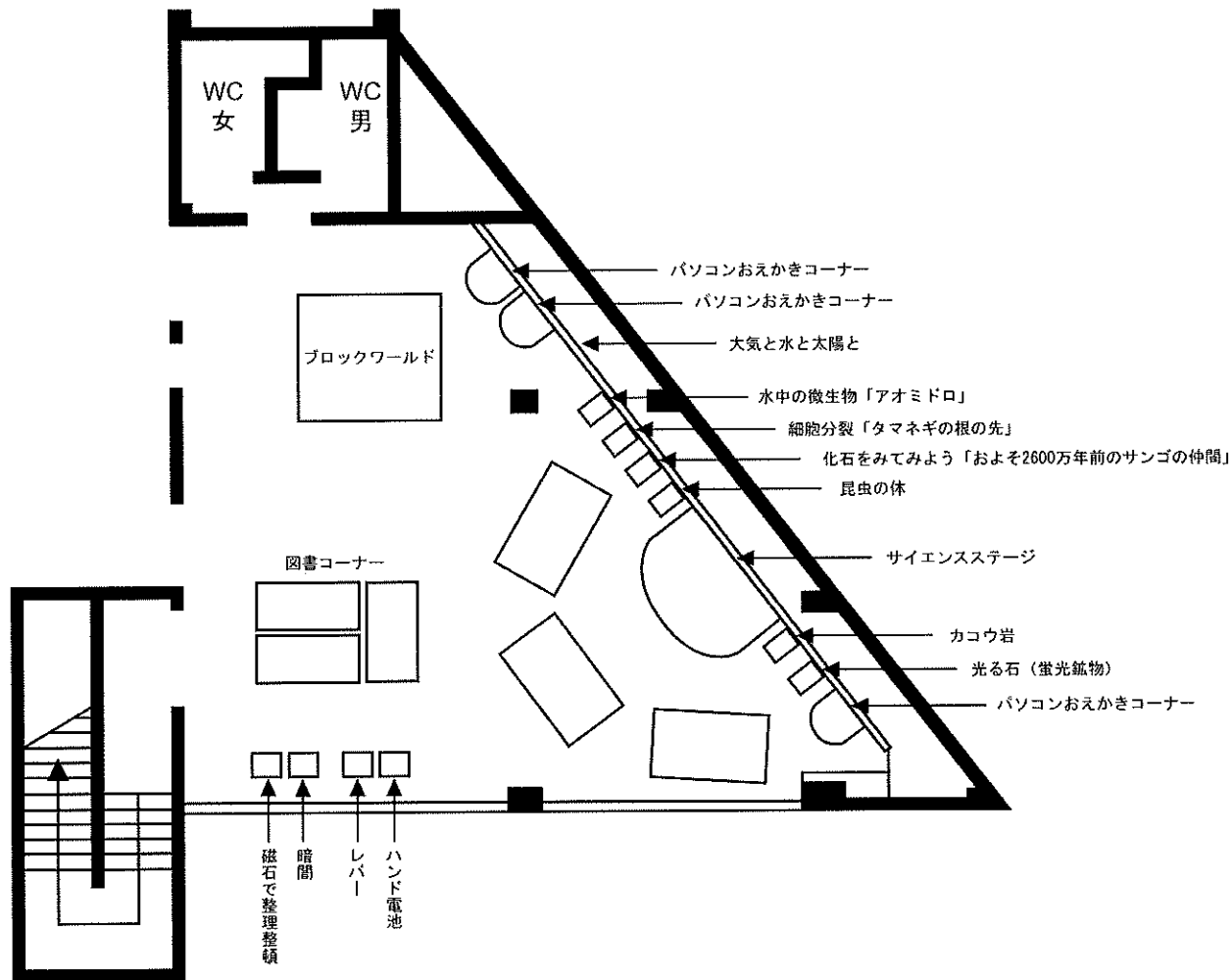
- ・原理をひもとく
- ・人間の生活と科学・技術



第2展示室

第3展示室

・情報の空間



第3展示室で開催のサイエンスショー

2 プラネタリウム室

プラネタリウム室は、星だけでなく、科学も体験できる空間です。プラネタリウム投映機により美しい星空を、VIRTUARIUM IIによりコンピューターグラフィック等の迫力ある映像を楽しむことができます。

● 設備の概要

項 目	内 容
ドームの広さ	直径 18m
座席数	170席
座席方向	一方向座席
投映用主機	SUPER-URANUS
補助投映機	VIRTUARIUM II R5 (2013年度更新)
その他	コンピュータ自動演出装置

● 投映内容

- ① 星空の時間 当日見つけることができる星座を中心に星空を紹介します。また、各月の天文に関するテーマについてもスタッフが解説します。
- ② 映像の時間 全天映像の番組を投映します。
- ③ 子どもの時間 マスコットキャラクター「こかぼう」と一緒に星空を楽しむ番組を投映します。
- ④ 学 習 投 映 幼稚園・保育園や小学校および中学校の学習指導内容に即した、天文に関わる内容について投映を行います。
- ⑤ 特 別 投 映 ナイトミュージアムや講演会および演奏会等の特別投映を行います。
- ⑥ そ の 他 過去に投映した番組を再投映します。



SUPER-URANUS と VIRTUARIUM II R5 による美しい星空 (イメージ)

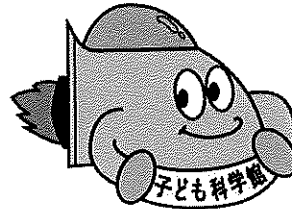
V 2019 年度事業実施の概要

2019年度 事務事業執行方針

運営指針

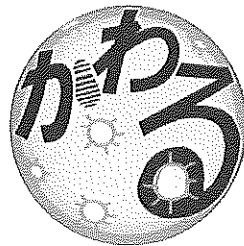
【施設の使命】

- | | |
|--------------------------|---|
| MIND IDENTITY (施設理念) | 「子どもたちに科学する心を！」 |
| BEHAVIOR IDENTITY (行動指針) | 私たちは、身近なものの中に科学・技術のおもしろさを発見できる科学館をめざします。 |
| VISUAL IDENTITY (視覚的理念) | イメージカラー：青(C:100 Y:60 M:0 K:0)
フォント：MSゴシック/MSPゴシック
Arial/HGS英角ゴシック
マスコットキャラクター：こかぼう |



年間テーマの策定

2019年度テーマについて



盛岡市子ども科学館2019年度テーマ かわる

今年が年号が“かわる”年です。
時代とともに科学・技術によって私たちの生活が大きく変わってきました。また、身の回りの“かわる”もの・ことの中には科学・技術がひそんでいます。
そこで、盛岡市子ども科学館はいろいろな“かわる”をとおして、子どもたちに科学・技術のたのしさを伝えていきます。

【コンソーシアム運営業務】 盛岡市及びコンソーシアム内の意思疎通を円滑にします。

具体的業務	目的	内容	対象	時期／頻度
運営委員会事務局及び運営	構成企業内の意思疎通と月毎の活動の振り返りと予定の確認を行いました。	・運営委員会開催・報告 ・必要案件の決議	構成企業 コアスタッフ	月1回 及び 適宜
連絡会議	盛岡市との意思疎通と月毎の活動の振り返り懸案事項の協議を行いました。	・連絡会議の開催・報告 ・必要案件の決議	構成企業 コアスタッフ	月1回 及び 適宜
館内会議の運営	月毎の活動の振り返りと翌月の予定の確認を行いました。	・館内会議開催・報告	構成企業 スタッフ	月1回 及び 適宜
全体会議の運営	運営に関わる懸案事項等を協議しました。	・全体会議の開催・報告	スタッフ	月1回 及び 適宜

年間テーマ関連イベントの実施計画

2019年度年間スケジュール

2019年度盛岡市子ども科学館年間テーマ「かわる」に関連したイベントのタイトルに★マークがついています。

2019年	サイエンスショー	ワークショップ	プラネタリウム 【星空の時間】	【子どもの時間】	【映像の時間】	ナイトミュージアム 【プラネタリウム】	【科学工作】	2019年
4月	ドライアイスで科学マジック! 4/27-28 空気砲であそびましょー!	不思議コマ★ 4/7, 14, 21	季節で星空がかわる? どんだけー!? そろりそろり★	こかぼうとあそぼう! ~どうぶつえんにいきたーいの巻~	4/6-4/21 クレヨンしんちゃん 銀河鉄道の旅 4/27-5/6 2019年 クレヨンしんちゃん 40億光年の、その先へ 宇宙のはてをさがす旅	4/6 エアロケット	4月	
5月	ドライアイスで科学マジック!	ベットのボトル空気砲 4/27, 28, 29, 30, 5/1, 2, 6, 12, 19, 26	太陽の高さかわるってよ★ (夏空と冬至でくらべよう)		5/11-7/21 クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ!	5/4 プラ板パジャマ★	5月	
6月	ドライアイスで科学マジック!	ホッピングガンサー 6/2, 9, 16, 23, 30	あれから50年★		6/1 ぼのぼの 宇宙から来たともだち	6/1 浪色コマ★	6月	
7月	空気の中から!	ゆらゆらUFO 7/7, 13, 14, 15, 21, 28			7/24-8/31 ポラリス2 ルシアと流れ星の秘密	7/6 セブンワンドーズ ~世界の七不思議~ 7/8 箱ヒコーキ	7月	
8月	空気の中から!	クロマトうちわ 8/3, 4, 10, 11, 12, 17, 18		こかぼうとあそぼう! ~のぞいてごらん お月さまの巻~	9/1-9/29 星ノ記憶	8/3 迷ごとのり子のスター大百科 8/5 スライム★	8月	
9月		ビー玉万華鏡 8/25, 9/1, 8, 14, 15, 16, 21, 22, 23, 29	月の形がかわるの なんてだろう~ト★		10/5-12/28 ポラリス2 ルシアと流れ星の秘密	9/7 ジャーニー・トゥ・スターズ 9/7 パネカー	9月	
10月		スライム★ 10/6, 12, 13, 14, 20, 22, 27	神様の変身 ビフォア・アフター★		10/5-12/28 ポラリス2 ルシアと流れ星の秘密	10/5 星ノ記憶 10/5 キーホルダー★	10月	
11月	「かわる」で科学マジック!★	プラコップキーホルダー★ 11/2, 4, 10, 17, 23, 24	夜光星ミラが みるみるかわるのいかにあなただけです★	こかぼうとあそぼう! ~クリスマス~		11/2 ゴッホの夜 12/7 アインシュタインエクスペス	11/2 ゆらゆら UFO 12/7 クリスマス パジャマ★	11月
12月		スーパーボールロケット 12/1, 8, 15, 22	太陽の形がかわるもたね★ (毎分日食)					12月
2020年		乾石のレプリカ 星光板★ キーホルダー 1/4, 5, 11, 12, 13, 1/19, 26	かわる~かわるよ 呼び名がかわる~ト★ (すぼる)	こかぼうとあそぼう! ~ながれぼしに いっぱいおねがいーいの巻~				2020年
1月	静電気 ってな~に?	星光板キーホルダー★ 2/2, 9, 11, 16, 22, 23, 24			1/4-3/29 ムーミン谷のオーロラ	1/4 オーロラウォッチャー 2/7 ポラリス2 ルシアと流れ星の秘密	1/4 ベットのボトル空気砲 2/7 芳香剤★	1月
2月		ベットのボトル空気砲 3/1, 8, 15, 20, 21, 22, 29	金星いつ見ると? タ方でしょ! 説明付方でしょ!			3/7 見上げよう! 未来の星空	3/7 1/4 ベットのボトル空気砲	2月
3月								3月

※変更になる場合がございます。詳しくはWebでご確認ください。

盛岡市子ども科学館

【職員管理業務】 職員が働きやすい環境整備と職員のスキルアップを図ります。

待遇・一般研修 ホスピタリティの向上を図る。

平成31年度新入社員研修会

- ・期 日 4月3日(水)
- ・場 所 盛岡市勤労福祉会館
- ・主 催 一般財団法人 岩手経済研究所
- ・参加者 川原

令和元年度新任生涯学習関係職員研修講座

- ・期 日 5月16日(木)
- ・場 所 岩手県立生涯学習推進センター
- ・参加者 川原

資質向上研修会人との接し方が変わる「アンガーマネジメント」

- ・期 日 5月10日(金)
- ・場 所 サンセール盛岡
- ・参加者 大坂

令和元年度 広報スキルアップ研修講座

- ・期 日 7月4日(木)
- ・場 所 岩手県立総合教育センター
- ・参加者 栗谷川

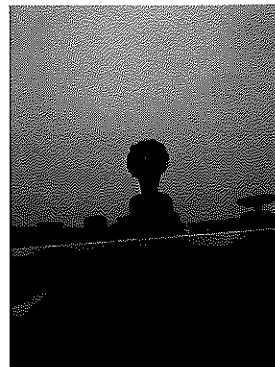
中堅リーダーシップセミナー

- ・期 日 12月4日(水), 1月17日(金)
- ・参加者 高橋

【職員管理業務】 職員が働きやすい環境整備と職員のスキルアップを図ります。

各種専門研修 科学・技術に関する専門知識の向上を図る。

日本プラネタリウム協議会
全国プラネタリウム大会2019・福岡
・期 日 6/3(月)-6/5(水)
・場 所 福岡市科学館
・参加者 佐々木崇



福岡市科学館

岩手県立大学 令和元年度高度技術者養成講習会
3DCAD+3Dプリンタ入門セミナー
・期 日 7/17(水)
・場 所 岩手県立大学
・参加者 戸倉

【事業統括業務】 各業務が円滑に行われるように、各所と連携を図ります。

具体的業務	目的	内容	対象	時期/頻度
予定管理	見通しのある運営を実現しました。	・イベントや会議のスケジュールリング	構成企業 スタッフ	通年
事業企画 及び報告の検討	事業の質の向上と開催の許可 及び事業の完結までを行いました。	・起案と企画の承認 及び報告書の承認 ・上記内容の保存	スタッフ	適宜
コアスタッフ会議 の開催	チームマネジメントの一環で事業 等を推進しました。	・過予定確認 及び懸案事項の協議	コアスタッフ	週1回
防災対応	自然災害等にスムーズに対応 できるスキームを確認します。	・防災訓練 震災想定避難訓練 3/13 火災想定避難訓練 3/25	構成企業 スタッフ	年2回
子ども科学館 協議会の開催	施設運営の質の向上を図りました。	・事業計画の協議と 事業報告	構成企業 スタッフ	6月と3月

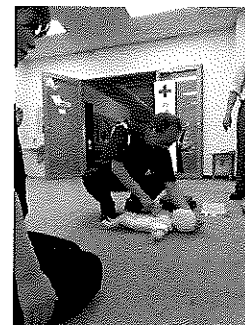
【事業統括業務】 施設運営の質の向上を目指します。

防犯・防災、災害時対応

赤十字幼児安全法短期講習受講

実施日 **参加者数**

9 / 30 25

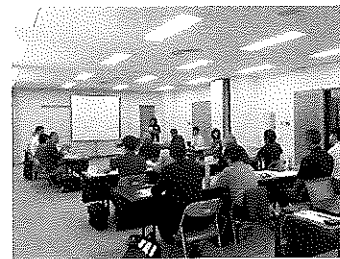


盛岡サイエンスグループ及び協力会社スタッフ 25名が参加して実施。

【事業統括業務】 施設運営の質の向上を目指します。

2019年度 第1回
子ども科学館協議会 7/5(金)

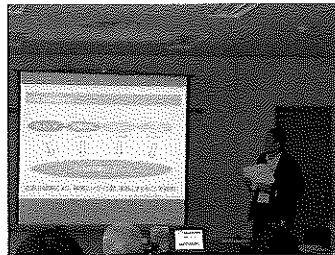
- ・2018年度事業報告について
- ・2019年度事業計画と6月までの実践報告について
- ・盛岡市子ども科学館の今後の運営について



9名の協議委員にご参加いただきました。



事業運営について



広報活用促進について



建物設備維持管理について

2019年度 第2回
子ども科学館協議会 3/8(金)

新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館により書面開催。

【渉外業務】

社会福祉法人自立更生会 盛岡杉生園
社会福祉法人手をつなぐ あすなる園との連携

ケータリング

あすなる園 5/3(金)-5/5(日), 8/3(土)
盛岡杉生園 5/3(金)-5/5(日), 8/6(火)-8/9(金)



社会福祉法人手をつなぐ あすなる園様、
社会福祉法人自立更生会盛岡杉生園様によるケータリング

市主催事業への協力

いわてまるごと科学館への出展協力
サイエンスショー「空気砲であそびまショー！」
・日時 8/10(土) 10:10-10:30

盛岡市の図書館サービスに関するアンケート調査への協力
・期間 7/20(土)-8/18(日)

国際ニアコライダー推進事務局への協力
・「ILC周知啓発ポスター」掲示
・ILC解説普及員ステップアップ研修オブザーバー

【渉外業務】 外部団体との連携を図り、事業を発展させます。

岩手県発明協会との連携 岩手県発明協会の支援・協力を得て、岩手県内の企業の技術に触れる機会を提供しました。

盛岡工業クラブとの連携 盛岡工業クラブ会員企業の支援・協力を得て、盛岡市近隣の企業の技術に触れる機会を提供しました。

科学技術週間イベント2019 特別展示

開催期間	観覧者数
4 / 13 (土) - 4 / 21 (日)	493

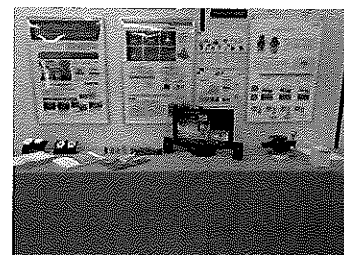
岩手県発明協会及び盛岡工業クラブとの連携による企業製品の展示と、発明クラブのアイデア工作の展示



東北資材工業株式会社



東日本機電開発株式会社



千住スプリンクラー株式会社

【渉外業務】 外部団体との連携を図り、事業を発展させます。

盛岡天文同好会との連携



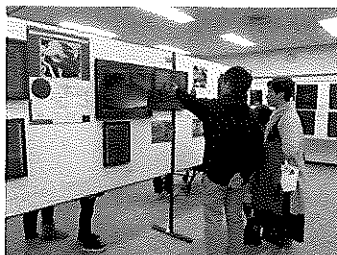
ナイトミュージアム「星を見る会」で本物の星空に触れる機会を提供しました。

県内天文サークルと連携

第37回 星の写真展
テーマ「あなたの誕生星座は何？」

出展団体(7団体)

- ・盛岡天文同好会・紫波天文同好会
- ・星の喫茶室・水沢星のサークル
- ・北上天文同好会・一関星の会
- ・岩手大学天文部



星の写真展会場の様子

【渉外業務】 外部団体との連携を図り、事業を発展させます。

大学との連携

科学技術週間イベント2019
カミナリ実験

開催日	イベント名	参加者数
4/14(日)	カミナリ実験 サイエンスショー	110
	体験コーナー	261

岩手大学理工学部 高木先生による サイエンスショーと体験コーナー



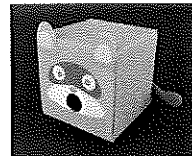
カミナリの実験と体験コーナーを楽しんでもらいました。

【渉外業務】 外部団体との連携を図り、事業を発展させます。

大学との連携

高木先生の実験工作教室

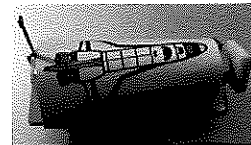
開催日	題材名	参加者数
8/10(土)	振動おもちゃ	59
8/11(日)	ソーラーランタン	72
8/12(月)	空き箱分光器	58
	合計	189



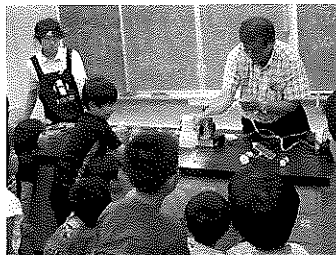
空き箱分光器



ソーラーランタン



振動おもちゃ



岩手大学高木先生と
エネルギー実験



ソーラーランタンの製作

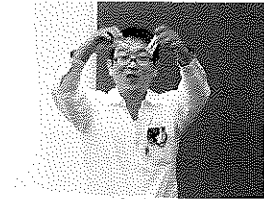


【渉外業務】 外部団体との連携を図り、事業を発展させます。

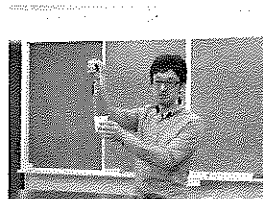
大学との連携

チャレンジサイエンス

開催日	題材名	講師	参加者数
10 / 6(日)	新米？古米？混入米？化学の目で解明！	是永先生	22
10 / 14(月・祝)	アルギンボールをつくろう	會澤先生	57
10 / 20(日)	虹色ゼリーを作ろう～高分子の液晶～	芝崎先生・塚本先生	40
10 / 22(火・祝)	光の万華鏡を作ろう	土岐先生	51



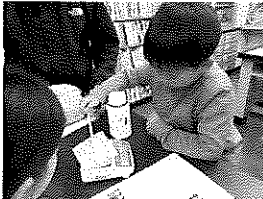
是永先生



會澤先生



芝崎先生



土岐先生

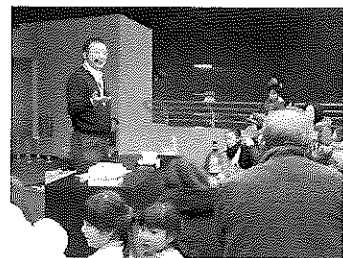


【渉外業務】 外部団体との連携を図り、事業を発展させます。

大学との連携

サイエンスな日曜日 サイエンスショーと体験コーナーを実施していただきました。

開催日	題材名	参加者数
11/10(日)	地球と生物の日曜日	120
11/17(日)	カミナリを見よう！ 200分の1スケールで実験	180
11/24(日)	レゴロボットの日曜日	220
12/1(日)	石けんで汚れをおとす日曜日	140
12/8(日)	水素と液体窒素で工学ガールズと遊ぼう！	140



水素と液体窒素 12/8
岩手大学理工学部 山口先生



地球と生物 11/10
岩手大学教育学部 梶原先生



カミナリ 11/17
岩手大学理工学部 高木先生



レゴロボット 11/24
一関工業高等専門学校 秋田先生



石けんで汚れをおとす 12/1
岩手大学教育学部 天木先生

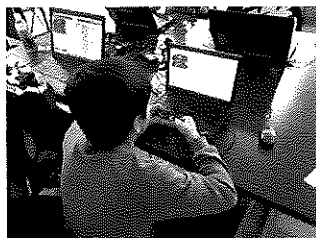
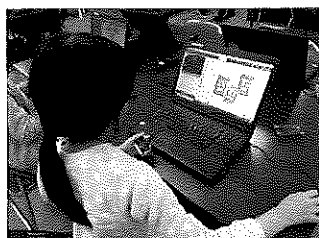
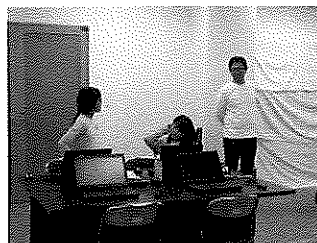
【渉外業務】 外部団体との連携を図り、事業を発展させます。

岩手県発明協会との連携

プログラミング講座 地域の子どもに対して、プログラミングを通して、ものづくりに触れる機会を提供する。発明クラブが本事業を実施することで、発明協会との連携を強化する。

開催日	参加者数
12 / 21(土)	25

NPO法人codeMoから講師をお招きし、micro:bitを使ったプログラミング講座を実施しました。



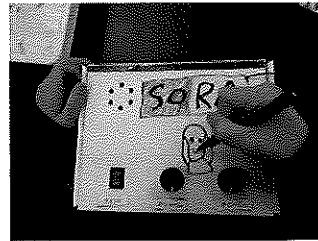
micro:bitを使って、各種センサーの制御について学びました。

【渉外業務】 外部団体との連携を図り、事業を発展させます。

北上川流域ものづくりネットワークとの連携

ものづくり体験教室 盛岡市少年少女発明クラブの事業実施のための協力団体である北上川ものづくりネットワークとの密な連携を図りました。
「AM/FMはこらじ」をつくろう

開催日	参加者数
2/16(日)	36



組み立てた後、好きな絵を描いてオリジナルのAM/FMはこらじを完成させました。

【展示室交流業務】

体験支援 体験支援のための表示改善を行っています。

展示物 メカトロン

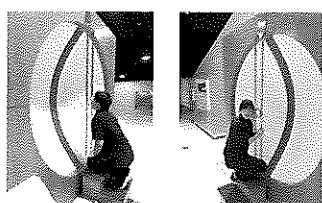


改善前



改善後

展示物 音の伝達と反射



二人でおはなししてみましょう。
小さいこえでもきこえるかな？

展示物 のぞいてみよう！いろいろな世界



ブラックライトでおえかき

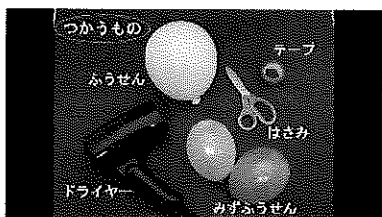
【展示室交流業務】

サイエンスシネマ

サイエンスステージに科学・技術映像を映し、
科学・技術に興味を持たせるきっかけをつくります。



家でできる実験や工作を4つ紹介



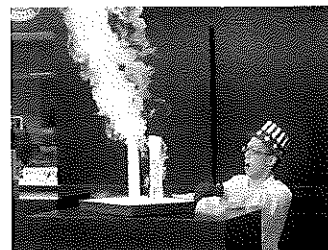
第3展示室サイエンスステージで映す計画でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館に伴い、
Webでも公開することになりました。

【実験交流業務】

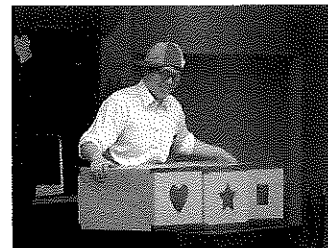
サイエンスショー

テーマに沿ったショー形式の実験を見せることで、
科学・技術に興味をもたせるきっかけをつくりました。

開催月	テーマ名	観覧者数
4月, 5月, 6月	ドライアイスで科学マジック!	510
GW期間	空気砲であそびまショー!	1,970
7月, 8月, 9月	空気のちから!	1,140
8/13-8/17	シャボン玉であそびまショー	560
10月, 11月, 12月	かわるで科学マジック!	605
1月, 2月	静電気ってな〜に?	820
※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時閉館により中止		合計 5,605



ドライアイスで科学マジック!



空気砲であそびまショー!



空気のちから!



かわるで科学マジック!



静電気ってな〜に?

【実験交流業務】

科学たいけんコーナー

テーマに沿って、実験を体験させたり、見せたりすることで、
科学・技術に興味をもたせました。

期間： 2019年4月1日（月） - 2020年2月29日（土）

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時閉館により中止

開催時間： 土曜日の13:00， 来館状況により適宜開催

開催回数： 136回

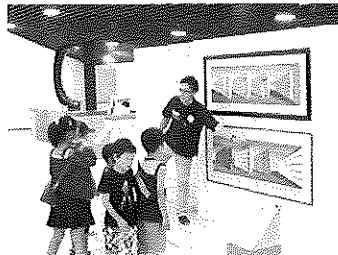
参加人数： 1,229人

テーマ

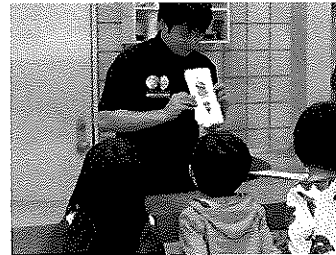
- ・体であそぼう！
- ・音ってな〜に？
- ・ふしぎな錯覚
- ・君も超能力者！？
- ・偏光板のふしぎ



体であそぼう!



ふしぎな錯覚



君も超能力者!?

【実験交流業務】

実験宅配 各施設に出向き、科学に触れる機会を身近に提供しました。

実施日	宅配場所	参加者数
7/20	あすみのジュニアファイターズ子ども会	60
9/6	滝沢東小学校	300
12/19	つつみ幼稚園	200
	合 計	560



滝沢東小学校では、全校児童に空気と風の実験を行いました。

【工作交流業務】

ものづくりを楽しみながら科学・技術に興味をもってもらいました。

ワークショップ

開催日： 2019年4月 - 2020年2月の日曜・祝日

※3連休の土曜日はWS開催。
※スペシャルワークショップ開催期間を除く。
※11月3日は「中高生による科学実験ショー」のため開催なし。
※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時閉館により中止。

開催時間： ①10:30 - 12:00 ②14:00 - 15:30

※時間内随時受付

開催場所： サイエンステーブル(展示室1階)

参加人数：3,718人



5月 ペットボトル空気砲

スペシャルワークショップ

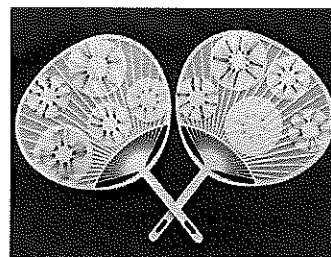
開催日： 夏休み 2019年8月3日(土) - 8月18日(日)

冬休み 2020年1月4日(土) - 1月13日(月・祝) の土曜・日曜・祝日

開催時間： ①10:30-11:00 ②11:30-12:00 ③14:30-15:00 ④15:30-16:00

開催場所： 実験室

参加人数：630人



夏休み クロマトうちわ

出前ワークショップ

エアーロケット

開催日： 9/6(金)

開催場所： 滝沢東小学校

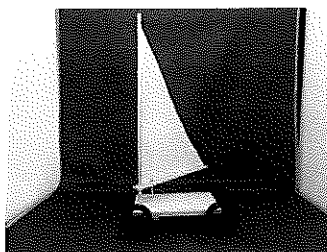
参加人数：53人

【工作交流業務】

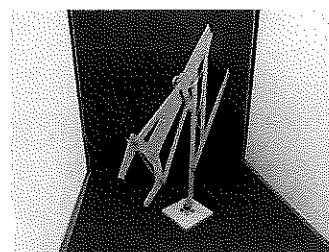
夏休み実験工作教室

実験を通して科学・技術に興味を持ってもらい、
工作を通してものづくりの楽しさを知ってもらいました。

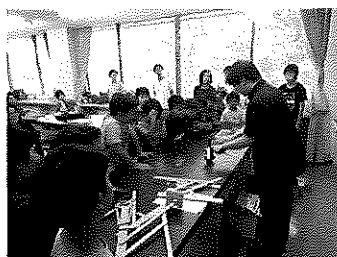
開催日	題材名	参加者数
8 / 1(木)	セーリングカー	25
8 / 2(金)	マジックアーム	31
8 / 5(月)	セーリングカー	34
8 / 6(火)	マジックアーム	34
8 / 7(水)	セーリングカー	27
8 / 8(木)	マジックアーム	23
	合計	174



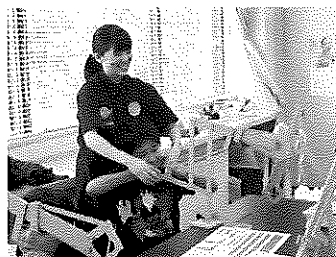
セーリングカー



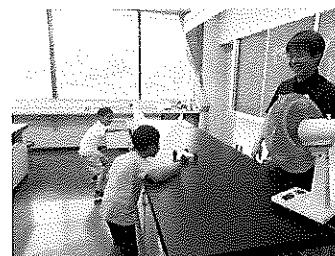
マジックアーム



道具の使い方指導



マジックアームを動かしてみます



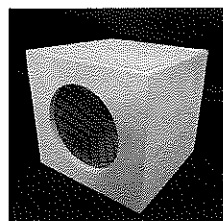
完成したセーリングカーを走らせて

【工作交流業務】

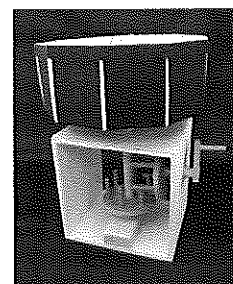
冬休み実験工作教室

実験を通して科学・技術に興味を持ってもらい、
工作を通してものづくりの楽しさを知ってもらいました。

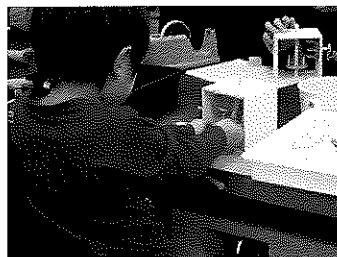
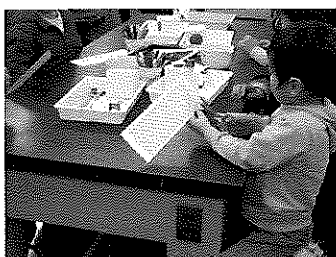
開催日	題材名	参加者数
1 / 6(月)	トリック貯金箱	60
1 / 7(火)	くるくるアニメーション	61
1 / 8(水)	トリック貯金箱	60
1 / 9(木)	くるくるアニメーション	55
	合計	236



トリック貯金箱



くるくるアニメーション



トリック貯金箱では、鏡の性質を知ってもらい、鏡を使った目の錯覚を楽しんでもらいました。
くるくる貯金箱では、工作を楽しみながら、歯車の性質と、動きの向きを変える工夫について知ってもらいました。

【工作交流業務】

団体向け実験工作教室

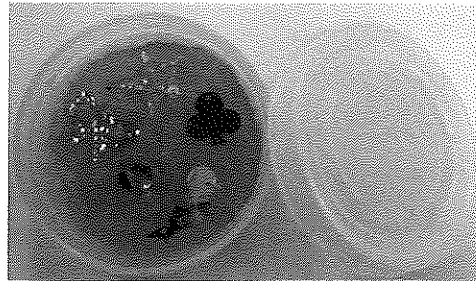
選択していただいたメニューを各団体のお客様に実施し、科学・技術に触れる機会を提供しました。

利用団体数 55

参加者数 1,398

作ってあそぼう題材名 (全19種)

- スライム
- ビー玉万華鏡
- ペットボトル空気砲
- 光るプラ板キーホルダー
- 芳香剤

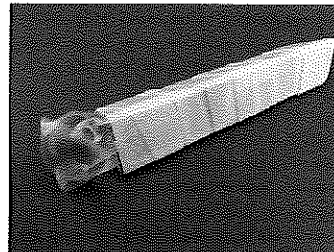


芳香剤

など

実験しよう題材名 (全4種)

- 液体窒素であそぼう！
- 空気のすご〜いチカラ
- 音であそぼう！
- 炎のサイエンス



ビー玉万華鏡



光るプラ板キーホルダー

【天文交流業務】

たくさんの方にプラネタリウムを利用していただきます。

全天映像番組

ドーム空間を活かした映像を中心とした投映を行い、宇宙や星空、科学等に親しむ映像の時間の投映を行いました。

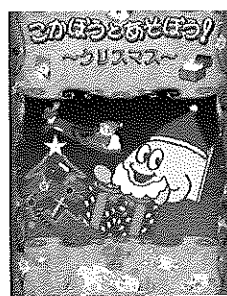
投映期間	番組名	観覧者数
4/6-7/21	クレヨンしんちゃん 星空と学校の七不思議だゾ！	3,519
4/27-5/2	銀河鉄道の夜	1,198
5/3-5/6	ぼのぼの 宇宙から来たともだち	824
7/24-8/31, 10/5-12/28	ポラリス2 - ルシアと流れ星の秘密	5,120
9/1-9/29	星ノ記憶	280
1/4-3/1	ムーミン谷のオーロラ	2,478
	合計	13,419

【天文交流業務】

小さな子ども
向けの番組

子どもを対象とし、スタッフによる解説を中心に据え、楽しみながら宇宙や星空、科学等に触れることができる放映を行いました。

放映期間	番組名	観覧者数
4/6-6/30	どうぶつえんにいきたーいの巻	1,769
7/6-10/27	のぞいてごらんお月さまの巻	3,920
11/2-12/28	クリスマス	1,298
1/4-3/1	ながれぼしにいっぱいおねがーいの巻	1,453
合計		8,440

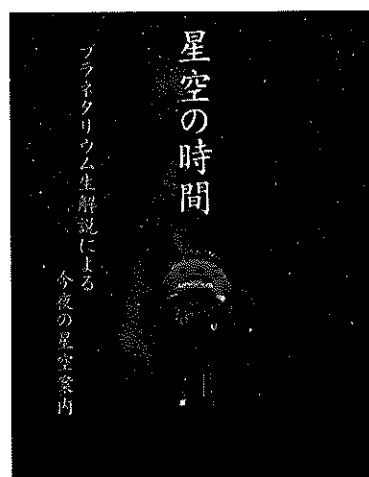


【天文交流業務】

今夜の星空案内

当日の星空の解説を中心に、実際の星空を見る意欲喚起をねらった放映を行いました。またテーマを定期的に替え、天文学に触れる機会を提供しました。

放映月	テーマ名	観覧者数
4月	季節で星空がかわる？どんだけー！？そろりそろり	1,144
5月	季節で星空がかわる？どんだけー！？そろりそろり	941
6月	太陽の高さかわるってよ（夏至と冬至でくらべるよ～）	1,228
7月	あれから50年	1,122
8月	あれから50年	2,756
9月	月の形がかわるのなんでだろう～♪	1,075
10月	神様の変身 ビフォア・アフター	739
11月	変光星ミラがミラれるかミラれないかは、あなた次第です	703
12月	太陽の形がかわるそだねー（部分日食）	790
1月	かわる～かわるよ、呼び名がかわる～♪（すばる）	1,208
2月	かわる～かわるよ、呼び名がかわる～♪（すばる）	719
3月	金星いつ見るの？夕方でしょVS明け方でしょ	26
合計		12,451



【天文交流業務】

幼児投映 幼児を対象とした投映を行い、星空に親しんだり実際の星空を眺めたりする意欲喚起の機会を提供しました。

利用団体数	利用者数
66	2,385

小学校用学習投映 小学校学習指導要領に基づいた学習ができるよう、プラネタリウムの機能を用いた学習を提供しました。

番組名	利用団体数	利用者数
4年生用学習投映	77	4,128
6年生用学習投映	3	178
合計	80	4,306

中学校用学習投映 中学校学習指導要領に基づいた学習ができるよう、プラネタリウムの機能を用いた学習を提供しました。

利用団体数	利用者数
6	161

【天文交流業務】

団体予約などによる希望投映 団体などが希望する内容を投映することで、宇宙や星空、科学等に親しむ機会を市民に幅広く提供します。

番組名	観覧者数
星空の時間（支援用希望投映）	28
幼児投映（学生用幼児教育支援）	28
こかぼうとあそぼう！（お誕生日Ver）	43
ハッピーバースデー♪ぼくってなに座？の巻	
合計	99



【天文交流業務】

プラネタリウム

プラネタリウム室の多目的活用により、賑わいを創出するとともに施設の価値を高めました。

投映日	番組名	観覧者数
4/6	銀河鉄道の夜	85
5/4	470億光年の、その先へ-宇宙のはてをさがす旅-	166
6/1	ぼのぼの 宇宙から来たともだち	29
7/6	セブンワンダーズ～世界の七不思議～	116
8/3	雄二とのり子のスター大百科	106
9/7	ジャーニー・トゥ・スターズ	147
10/5	星ノ記憶	75
11/2	ゴッホの夜	39
12/7	アインシュタインエクスプレス	46
1/4	オーロラウォッチャー	102
2/1	ポラリス2-ルシアと流れ星の秘密	33
3/7	見上げよう！未来の星空	中止（臨時閉館）
合 計		944

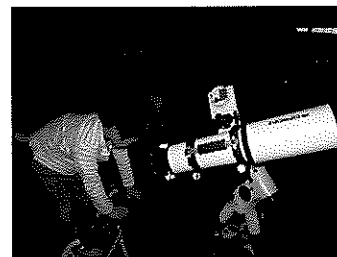
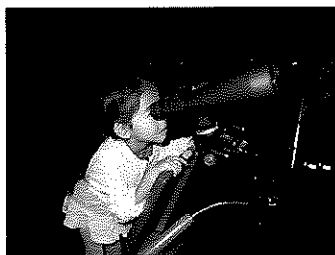
【天文交流業務】

観望会

天体望遠鏡を使って、本物の天体に触れる機会を提供しました。

開催日 参加者数

4/7	悪天候中止
5/4	200
6/1	110
7/6	200
8/3	250
9/7	190
10/5	悪天候中止
11/2	100
12/7	悪天候中止
1/4	130
2/1	悪天候中止
3/7	中止（臨時閉館）
合計	1,180



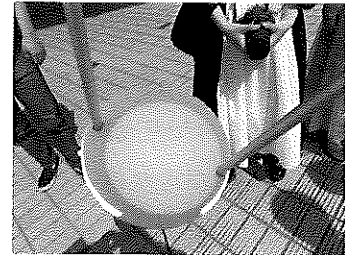
盛岡天文同好会協力による「星を見る会」の様子

【天文交流業務】

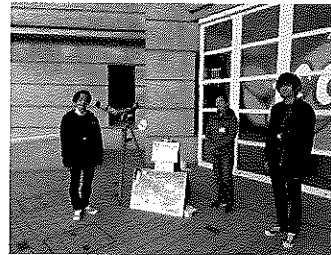
太陽を見る会

天体望遠鏡を使って、日中でも観察できる本物の天体に触れる機会を提供しました。

開催日	参加者数
5/18	80
5/25	52
11/16	27
11/30	70
合計	229



太陽投影版を使って太陽観察を行いました。



岩手大学天文部の協力による太陽を見る会



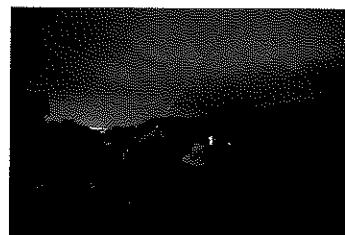
遮光シートでの観察

【天文交流業務】

星空宅配

アウトリーチ活動として、本物の天体に触れる機会を身近に提供しました。

実施日	宅配場所	参加者数
7/20	網張ビジターセンター	31
7/27	野村胡堂・あらえびす記念館	163
8/6	住田町教育委員会	30
9/4	矢巾町公民館	26
	合計	250



網張ビジターセンターでの星空宅配のようす。スキー場ゲレンデに寝転がって星を見てもらいました。

【天文交流業務】

お月見会

開催日 参加者数

9/13 100



お月見の行事や月にまつわるお話を紹介し、月を望遠鏡や三脚に固定した双眼鏡で観察しました。

部分日食を見る会

開催日 参加者数

12/26 50



雲で観察はできませんでしたが、特別な天体現象（部分日食）に、触れる機会を提供しました。

【特別展・企画展業務】

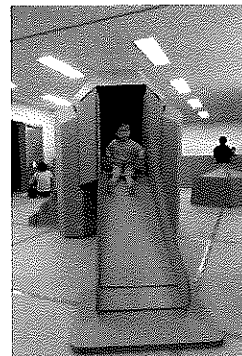
科学・技術に触れる機会を提供するとともに、来館者の増加を図りました。

2019年度特別展 「ダンボールパーク」

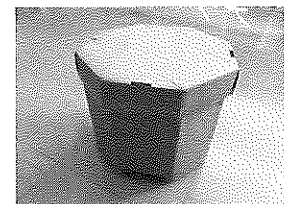
内容 ①段ボール遊具
②ダンボール解説パネル

開催期間 来場者数

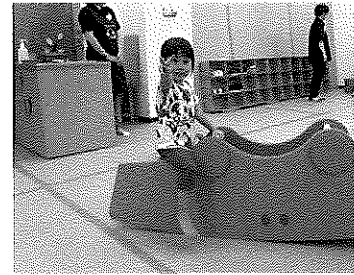
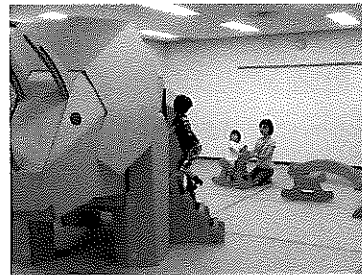
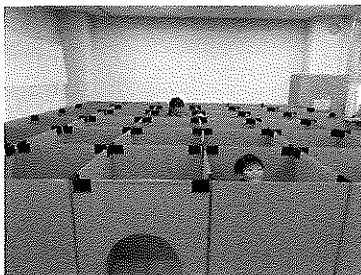
7/24(水) - 8/18(日) 5,371



トリケラトプスの滑り台



オーナーサポーター物的支援で、東北紙器株式会社様より、椅子を頂戴しました。



ダンボールの遊具

【特別展・企画展業務】

第37回 星の写真展

テーマ「あなたの誕生星座は何？」

県内天文サークルと連携し、星の写真展を開催することで賑わいを創出し、一般市民の天文に関する興味と関心を深めました。

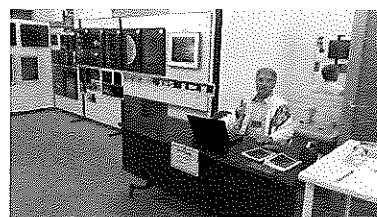
開催期間	出展数	観覧者数
10/27(日) -11/24(日)	142	3,612

出展団体(6団体)

- ・盛岡天文同好会
- ・紫波天文同好会
- ・星の喫茶室
- ・水沢星のサークル
- ・北上天文同好会
- ・一関星の会



星の写真展会場の様子



休日の立ち合いを各団体さんにご協力いただいています。

【特別展・企画展業務】

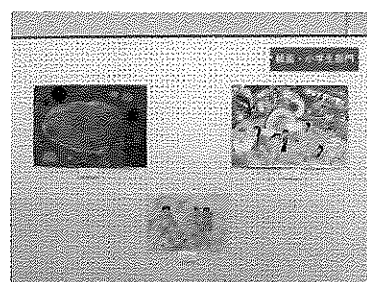
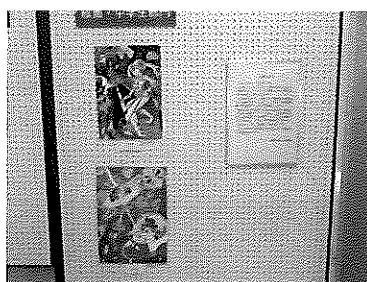
「宇宙の日」記念

作品展を開催することで、宇宙についての興味関心を高めました。

全国小・中学生作文絵画コンテスト

作品展

期間	観覧者数
2/15(土) -3/1(日)	1,166



作品展の様子

【特別展・企画展業務】

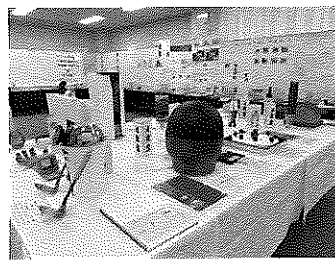
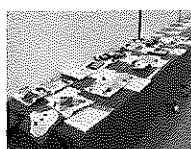
たのしい科学技術作品展

盛岡市内の中学校の生徒が作製した技術・家庭科作品を公開する機会を提供しました。また、盛岡市内の小学校の児童が工夫し製作した理科工作を公開する機会も提供しました。

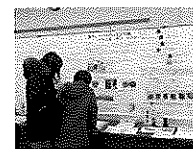
部門	開催期間	出展校	出展数	来場者数
中学校部門	1/11-1/19	15	286	1,573
小学校部門	1/25-2/11	36	178	1,555
合計			464	3,128



中学校部門の作品



小学校部門の作品



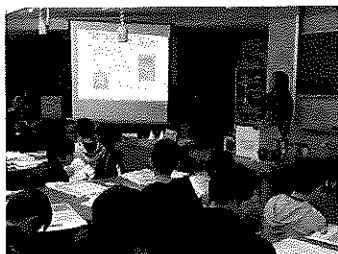
【発明クラブ運営業務】

子どもたちが持っている創造性を発揮できる学習の場を提供しました。

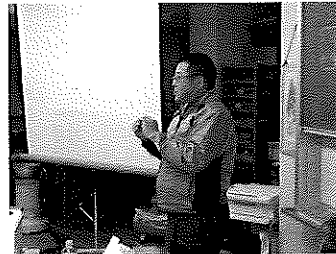
科学技術週間イベント2019 アイデア教室

開催日	参加者数
4/21(日)	40

アイデア教室
講師によるものづくりやアイデアについての講話



岩手県発明協会
井旗様



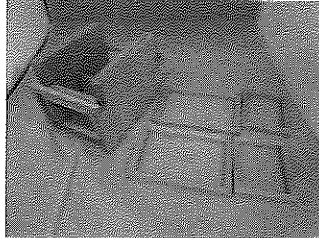
東北資材工業株式会社
代表取締役社長
藤原則夫様

【発明クラブ運営業務】

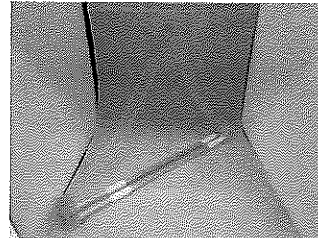
盛岡市少年少女発明クラブ

第55回岩手県発明くふう展 出品作品15点

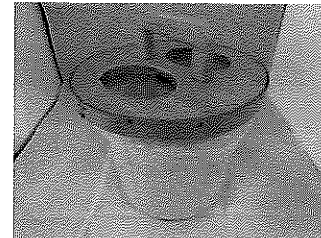
入賞作品は全日本学生児童発明くふう展へ出品



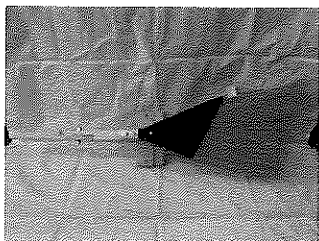
特賞 岩手県教育委員会教育長賞
盛岡市立見前小学校 6年生
根澤 梨乃佳さん
「とうふてんつき」



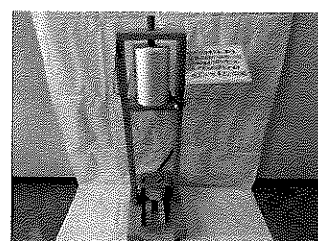
特賞 盛岡市教育委員会教育長賞
盛岡市立仙北小学校 5年生
小笠原 颯真さん
「のびーるハンガー」



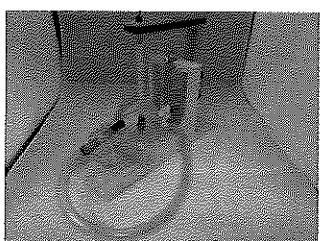
優良賞 NHK盛岡放送局長賞
岩手大学教育学部附属小学校 6年生
佐藤 ひなたさん
「快適Smell」



優良賞 読売新聞盛岡支局長賞
盛岡市立飯岡中学校 2年生
川村 達斗さん
「集めて、挟んで、ポイ!!!」



優良賞 産経新聞盛岡支局長賞
岩手大学教育学部附属小学校 6年生
佐藤 統さん
「ビニールあけるん」

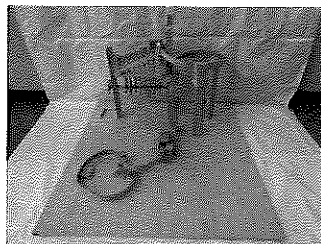


優良賞 岩手日報社長賞
盛岡市立津志田小学校 5年生
菅原 心穂さん
「自動筆あらい機」

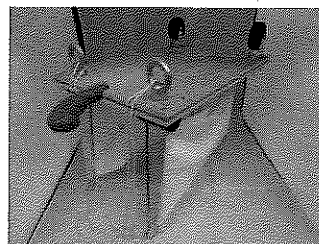
【発明クラブ運営業務】

盛岡市少年少女発明クラブ

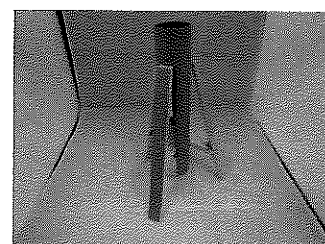
第55回岩手県発明くふう展 出品作品15点



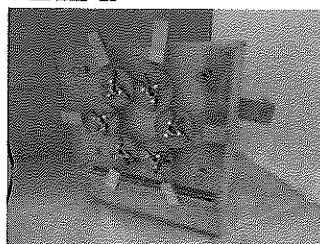
優良賞 IBC岩手放送社長賞
盛岡市立大新小学校 6年生
小笠原 世成さん
「ビー玉遊園地」



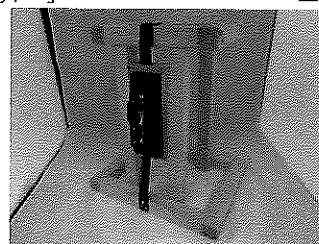
優良賞 盛岡信用金庫理事長賞
盛岡市立山岸小学校 5年生
佐藤 幸明さん
「木いキャリアー」



優良賞 盛岡工業クラブ会長賞
岩手大学教育学部附属小学校 5年生
築場 爽佑さん
「かさ立てはたおれない」



奨励賞 一般社団法人岩手県発明協会会長賞
岩手大学教育学部附属小学校 6年生
佐々木 美和さん
「6本けずり」

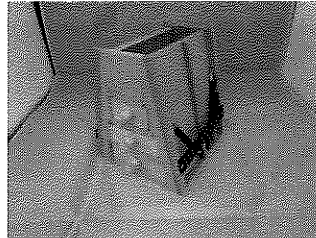


奨励賞 一般社団法人岩手県発明協会会長賞
岩手大学教育学部附属小学校 6年生
西谷 恒軌さん
「雨でも手ぶら」

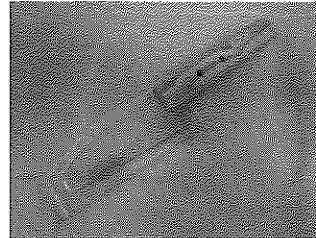
【発明クラブ運営業務】

盛岡市少年少女発明クラブ

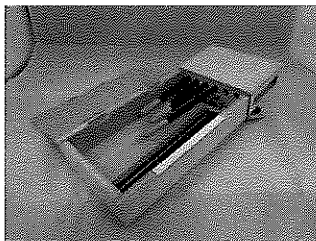
第55回岩手県発明くふう展 出品作品15点



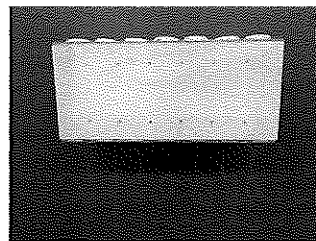
盛岡市立東松園小学校 6年生
七尾 堯臣さん
「引きだし付き鉛筆立て」



盛岡市立緑が丘小学校 6年生
平野 柊二さん
「持ち方くん包丁」



盛岡市立本宮小学校 5年生
刈屋 陽人さん
「そのままけずれるらくらく筆箱」

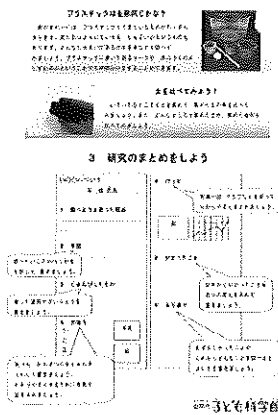
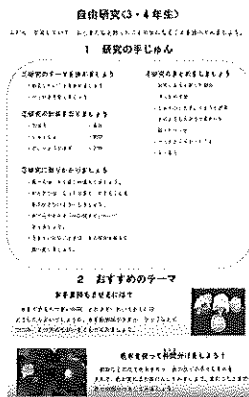


盛岡市立河北小学校 5年生
昆野 智隆さん
「楽々入よくざい入れ」

【教育支援業務】

自由研究テキスト配布 児童自らが積極的に実験・研究するきっかけをつくります。
※ダウンロード数はGoogleアナリティクス集計結果による。

学年	夏のダウンロード数 6/22-10/16	冬のダウンロード数 11/22-1/31	合計
1・2年生	4	36	40
3・4年生	14	29	43
5・6年生	62	28	90
合計	80	93	173



中学年向けテキスト

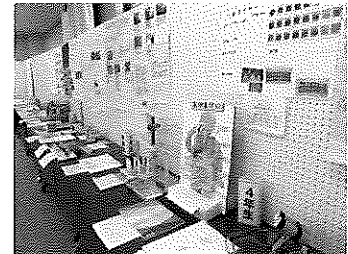
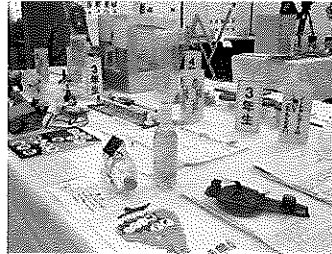
【教育支援業務】

令和元年度第52回
盛岡市小学校児童理科作品展示研究発表会

盛岡市内の小学校の児童が工夫し作製した
理科工作を公開する機会を提供しました。

理科作品展

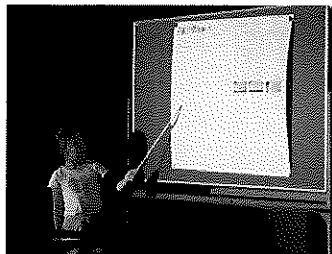
開催日	観覧者数
8 / 31(土)	361
9 / 1(日)	601
合計	962



盛岡市内36校206点の作品が展示されました。

研究発表会

開催日	観覧者数
8 / 31(土)	26



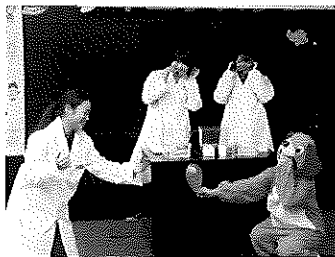
プラネタリウム室で、2名の児童が自由研究を発表しました。

【教育支援業務】

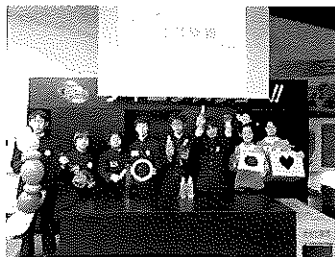
中高生による科学実験ショー

中学生、高校生に科学を伝える楽しさと喜びを味わってもらい、互いの交流を深めてもらいました。

開催日	観覧者数
11 / 3(日・祝)	464



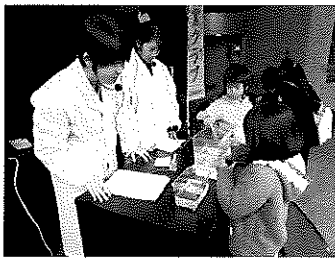
岩手県立盛岡農業高等学校
「果物で風船が膨らむか実験 & 人工イクラにチャレンジ！」



岩手大学教育学部附属中学校
「No.1天才科学者は誰だ!？」



岩手県立盛岡第三高等学校
「盛岡三高 実験屋さん」



【教育支援業務】

第18回岩手県中学生

創造アイデアロボットコンテスト大会

岩手県中学校文化連盟 技術家庭専門部、岩手県中学校教育研究会技術・家庭科部会と連携し、開催しました。基礎部門優勝チーム(盛岡市立城西中学校「城西吉号」)には、全国大会の出場権が与えられました。

開催日	参加者数
12/7(日)	106

参加校

【基礎部門】

- ・大船渡市立吉浜中学校ロボット8台18名
- ・紫波町立紫波第二中学校2台4名
- ・二戸市立福岡中学校1台1名
- ・盛岡市立上田中学校2台6名
- ・盛岡市立北陵中学校2台6名
- ・盛岡市立城西中学校2台4名
- ・盛岡市立厨川中学校3台8名
- ・盛岡市立下橋中学校1台4名



【教育支援業務】

学校授業支援

岩手大学教育学部理科講義

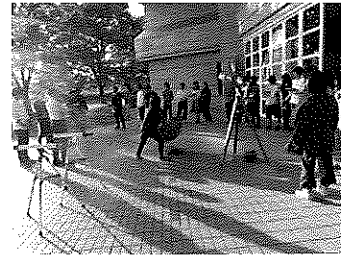
実施日	4/19(金)	5/17(金)	10/11(金)	11/1(金)
-----	---------	---------	----------	---------



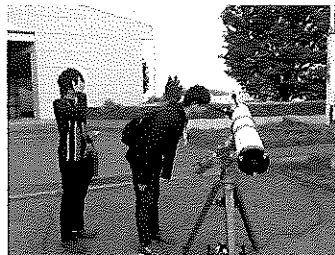
星座早見を使用した学習



望遠鏡概論
望遠鏡の歴史や仕組みについて



太陽投影板を使用し、太陽を観察しました。
また、講義後、反射望遠鏡で月の観察も行いました。



プラネタリウムを利用した学習。

【教育支援業務】

学校授業支援

理科・技術教育を支援します。

城北小学校

実施日	学年	人数
2/20(木)	第5学年	86
2/21(金)	第6学年	98



電気を利用したロープウェイを作る
6年生の授業の様子です。

【教育支援業務】

生涯学習支援

地域の社会教育施設として、主に科学技術に興味関心のある市民の自主的な学びや活動の場を提供しました。

H α 太陽観測会

開催日	参加者数
11/17(日)	104



アマチュア天文家の作山氏による観測会を行い、プロミネンスを観察することができました。

見前小学校 第6学年「総合の時間」

スタッフを講師として派遣しました。

- ・期 日 2月27日(木)
- ・対 象 盛岡市立見前小学校 第6学年
- ・テーマ 未来の生き方を考えよう
- ・スタッフ 戸倉

【教育支援業務】

学生ボランティア活動

学生ボランティア活動参加希望者へ活動の場を提供し、科学コミュニケーションの楽しさを体験してもらいました。

活動日：2019年6月2日(日) - 2020年2月24日(月・祝) のWS開催日

活動時間：① 10:00 - 12:30 ② 13:30 - 16:00

研修会：2019年5月25日(土) 13:30 - 16:30

活動内容：WS補助、展示室対応(見回り・解説)等

登録数：23人

活動数(延べ)：147人

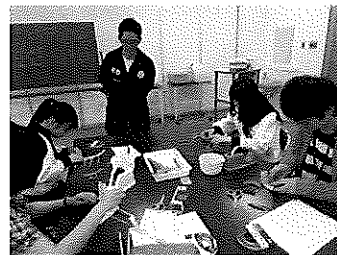
ボランティア研修会の様子



他己紹介



アイスブレイクで緊張をほぐします。



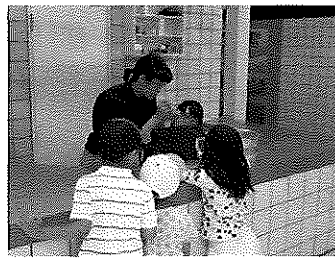
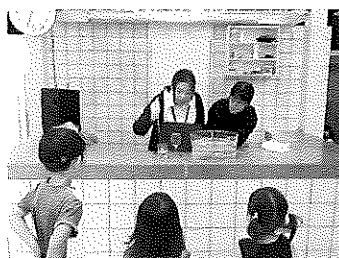
ワークショップ体験

【教育支援業務】

学芸員実習

学芸員資格取得をめざす学生に対し、単位取得のために行う実習の場を提供しました。

期間	研修者所属	研修者数
8/20(火) - 25(日)	盛岡大学	3



題材決めから構成、練習リハーサルを経て、ミニサイエンスショーを実施

職場体験

キャリア教育の一環として、中学生に対し「働く」ということを体験する場を提供しました。

期日	研修者所属	研修者数
7/3-7/4	滝沢市立滝沢第二中学校	3
9/5-9/6	盛岡市立大宮中学校	3
10/17-10/18	盛岡市立下小路中学校	4

【教育支援業務】

インターンシップ 高校生及び学生に対し「働く」ということを体験する場を提供しました。

期間	研修者所属	研修者数
8/21(水)～23(金)	盛岡公務員法律専門学校	2
8/29(木)～31(土)	岩手大学理工学部	1



インターンシップ「科学体験コーナー」の様子

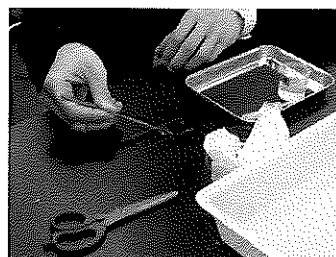
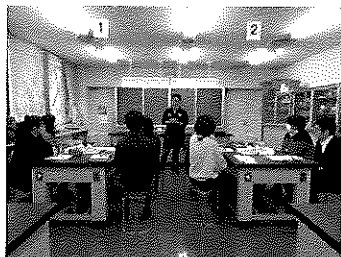
中堅教諭等資質向上研修 本施設で社会体験を希望する教員に対し、研修の場を提供しました。

期日	研修者所属	研修者数
8/25(日)	紫波第一中学校	1

【教育支援業務】

教員のための実験工作教室 教員の教材研究を支援しました。

期日	参加者数	場 所	内 容
12/27(金)	8	実験室	第一部「理科実験で使う道具の使い方」 第二部「手軽にできる実験工作」



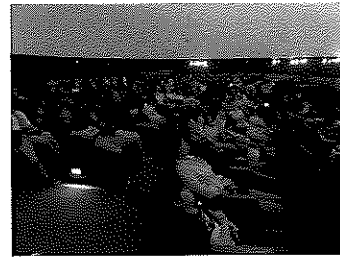
研修の様子

【活用促進業務】

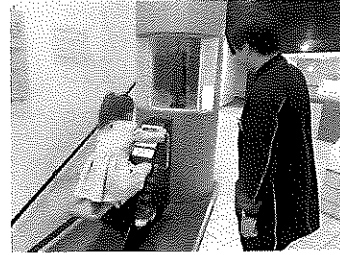
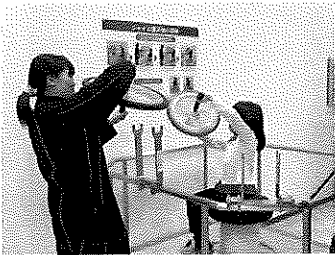
子ども科学館まつり 5月3日-5月5日

1983年5月5日の開館を記念し、多くの方に科学館に気軽に来ていただける機会を提供しました。

日にち	展示室(人)	プラネタリウム室(人)	合計(人)
3日	1,335	708	2,043
4日	1,226	727	1,953
5日	1,516	813	2,329
合計	4,077	2,248	6,325



プラネタリウム
連日賑わいました。



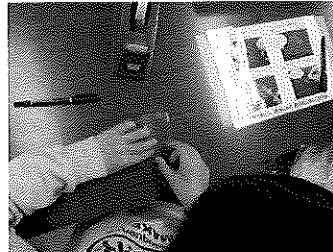
展示室には、常時スタッフがおり、展示解説を行いました。

子ども科学館まつり 5月3日-5月5日

日にち	ペットボトル 空気砲(人)	偏光板 キーホルダー(人)	スライム (人)	シャボン玉 (人)	サイエンス ショー(人)	合計 (人)
3日	171	198	403	647	400	1,819
4日	183	177	339	595	400	1,694
5日	163	229	458	766	480	2,096
合計	517	604	1,200	2,008	1,280	5,609



ペットボトル空気砲



偏光板キーホルダー



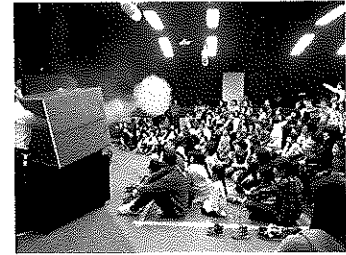
スライム



シャボン玉



サイエンスショー「空気砲であそびまショー」



【活用促進業務】

ナイトミュージアム

日中とは違う科学館の楽しみ方を提供し、利用の拡充を図りました。

開催日	参加者数
4/6	182
5/4	579
6/1	265
7/6	506
8/3	591
9/7	518
10/5	186
11/2	255
12/7	126
1/4	354
2/1	88
合計	3,650



科学工作「エアロケット」の様子



盛岡天文同好会協力による「星を見る会」の様子

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館のため中止。

【活用促進業務】

クマはかせになろう！！

企業等と連携することにより、特別で意義の有るイベントを開催し、賑わいを創出しました。

開催日	参加者数
5/11(土)	200



【共催】岩手生態学ネットワーク
【後援】岩手大学ツキノワグマ研究会



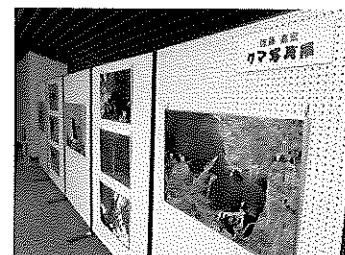
クマと背比べ



クマの毛皮をさわってみました。



クイズラリーに挑戦



クマの写真展示

【活用促進業務】

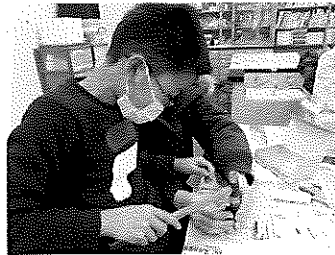
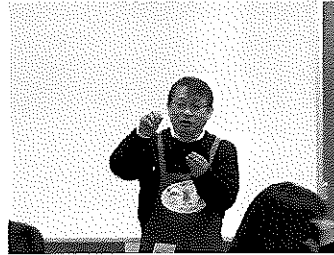
手づくり乾電池教室

電池工業会と連携することにより、特別で意義の有るイベントを開催し、賑わいを創出しました。

開催日 参加者数

12 / 14(土) 16

一般社団法人電池工業会から講師をお招きし、手づくり乾電池教室を実施しました。



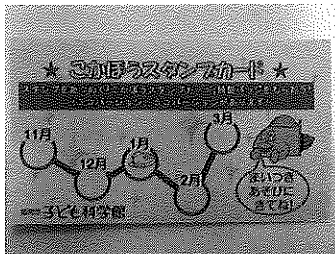
電池に関する実験を行い、オリジナル乾電池を手づくりしました。

【活用促進業務】

こかぼうスタンプカード

冬季に更なる集客を図り、同時にお客様に楽しみながら何度も科学館に足を運んでいただきました。

スタンプカード配布数 2,045



スタンプカード

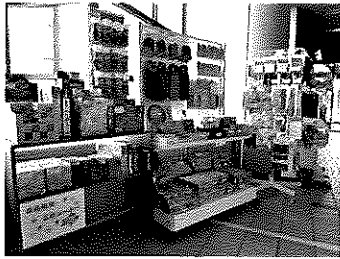


スタンプを集めるとこかぼうバッジ進呈
左：スタンプ3個 右：スタンプ5個

【活用促進業務】

ミュージアムショップ

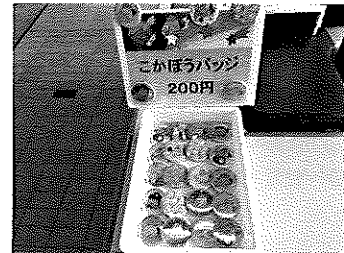
持ち帰り商品によって科学に興味を持つきっかけをつくりました。



ミュージアムショップ全景



年間テーマ「かわる」に関連した商品



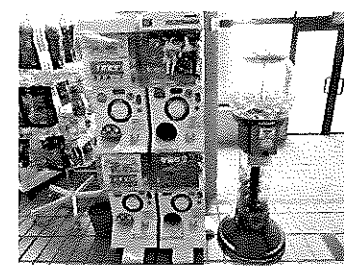
オリジナルグッズ



実験セットなど



新商品



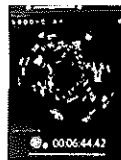
化石や宇宙のカプセルトイなど

【制作業務】

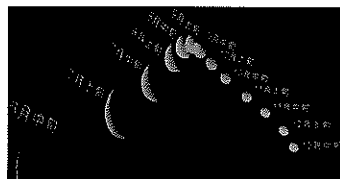
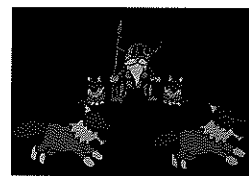
プラネタリウム投映番組のプログラムと映像制作



プラネタリウムでの制作風景



作業画面

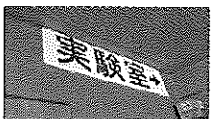


天体のシミュレーション (左)部分日食 (右)金星の満ち欠け



番組に合わせた作画制作も行いました (上)北欧神話 (下)オリンポスの神々

その他に館内案内表示の制作や掲示物の作成



統一感のある大きな看板の作成



トイレ表示の追加



イベントに合わせたポスター作成

利用状況

2019年度月別入館者数

①展示室

月	一般(人)	4歳-中学生(人)	減免(人)	無料(人)	計(人)	開館日数	平均人数(人)
4	2,331	1,978	212	624	5,145	25	206
5	4,412	2,608	544	1,596	9,160	24	382
6	2,127	2,053	1,291	564	6,035	25	241
7	2,354	2,429	1,106	591	6,480	26	249
8	5,702	4,979	495	1,278	12,454	28	445
9	1,856	2,719	953	514	6,042	25	242
10	1,191	1,158	797	1,013	4,159	25	166
11	1,371	1,290	204	420	3,285	24	137
12	1,449	1,177	275	330	3,231	24	135
1	2,659	2,259	246	571	5,735	24	239
2	1,646	1,231	193	455	3,525	21	168
3	38	17	2	20	77	1	77
合計	27,136	23,898	6,318	7,976	65,328	272	240

②プラネタリウム室

月	一般(人)	4歳-中学生(人)	減免(人)	無料(人)	計(人)	投映回数	平均人数(人)
4	1,283	1,054	139	163	2,639	79	33
5	2,586	1,991	253	260	5,090	88	58
6	1,289	1,433	1,302	207	4,231	110	38
7	1,579	1,925	954	259	4,717	119	40
8	3,480	3,215	498	477	7,670	128	60
9	1,094	1,926	942	176	4,138	114	36
10	876	929	807	126	2,738	96	29
11	886	878	263	149	2,176	86	25
12	774	679	244	151	1,848	77	24
1	1,808	1,569	196	229	3,802	92	41
2	1,059	752	159	183	2,153	78	28
3	32	15	5	7	59	4	15
合計	16,746	16,366	5,762	2,387	41,261	1,071	39

③総数

月	一般(人)	4歳-中学生(人)	減免(人)	無料(人)	計(人)	開館日数	投映回数
4	3,614	3,032	351	787	7,784	25	79
5	6,998	4,599	797	1,856	14,250	24	88
6	3,416	3,486	2,593	771	10,266	25	110
7	3,933	4,354	2,060	850	11,197	26	119
8	9,182	8,194	993	1,755	20,124	28	128
9	2,950	4,645	1,895	690	10,180	25	114
10	2,067	2,087	1,604	1,139	6,897	25	96
11	2,257	2,168	467	569	5,461	24	86
12	2,223	1,856	519	481	5,079	24	77
1	4,467	3,828	442	800	9,537	24	92
2	2,705	1,983	352	638	5,678	21	78
3	70	32	7	27	136	1	4
合計	43,882	40,264	12,080	10,363	106,589	272	1,071

※3月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため1日のみ開館

年度別利用者数

単位:人

年目	年度	入館者									合計	累計	総利用者数
		展示室				プラネタリウム室							
		一般	子ども	免除	小計	一般	子ども	免除	小計				
1	1983	50,424	57,306	5,844	113,574	37,945	47,224	6,520	91,689	205,263	205,263		
2	1984	31,805	44,696	5,005	81,506	23,593	36,067	5,113	64,773	146,279	351,542		
3	1985	25,657	40,871	4,452	70,980	19,784	32,360	5,735	57,879	128,859	480,401		
4	1986	26,028	42,006	4,163	72,197	19,782	33,614	4,961	58,357	130,554	610,955		
5	1987	31,466	46,082	4,139	81,687	22,916	35,776	5,074	63,766	145,453	756,408		
6	1988	34,766	47,423	4,351	86,540	24,478	37,014	4,709	66,201	152,741	909,149		
7	1989	36,030	47,803	4,382	88,215	26,184	36,000	4,909	67,093	155,308	1,064,457		
8	1990	42,943	52,935	4,549	100,427	29,479	38,762	5,480	73,721	174,148	1,238,605		
9	1991	45,960	53,542	3,987	103,489	32,435	38,085	4,272	74,792	178,281	1,416,886		
10	1992	44,623	49,166	5,451	99,240	29,143	33,056	5,066	67,265	166,505	1,583,391		
11	1993	50,689	57,148	5,357	113,194	30,570	35,986	5,628	72,184	185,378	1,768,769		
12	1994	40,001	47,527	4,635	92,163	24,889	30,979	5,243	61,111	153,274	1,922,043		
13	1995	38,021	45,286	3,902	87,209	22,599	28,842	4,610	56,051	143,260	2,065,303		
14	1996	33,062	38,255	5,964	77,281	18,978	24,319	4,704	48,001	125,282	2,190,585		
15	1997	28,711	31,376	5,954	66,041	12,101	14,356	5,383	31,840	97,881	2,288,466		
16	1998	29,427	32,946	7,413	69,786	17,724	21,534	6,289	45,547	115,333	2,403,799		
17	1999	29,515	30,800	8,542	68,857	17,043	19,863	8,744	45,650	114,507	2,518,306		
18	2000	27,542	29,576	18,305	75,423	15,039	18,910	9,275	43,224	118,647	2,636,953		
19	2001	27,009	28,489	7,469	62,967	13,161	16,199	9,838	39,198	102,165	2,739,118		
20	2002	32,071	31,588	6,683	70,342	15,312	17,567	8,551	41,430	111,772	2,850,890		
21	2003	26,747	27,245	5,839	59,831	10,875	13,712	10,080	34,667	94,498	2,945,388		
22	2004	34,978	33,098	6,347	74,423	21,152	19,553	10,167	50,872	125,295	3,070,683		
23	2005	30,167	30,128	6,149	66,444	18,318	19,724	7,638	45,680	112,124	3,182,807		
24	2006	28,833	28,822	6,912	64,567	17,194	19,071	7,972	44,237	108,804	3,291,611		
25	2007	30,203	28,755	7,717	66,675	17,934	19,140	7,533	44,607	111,282	3,402,893		
26	2008	28,327	27,964	6,881	63,172	15,935	17,480	7,659	41,074	104,246	3,507,139		
27	2009	27,988	27,484	6,641	62,113	16,592	17,781	7,543	41,916	104,029	3,611,168		
28	2010	26,176	25,766	6,505	58,447	15,331	16,415	7,154	38,900	97,347	3,708,515		
29	2011	29,649	32,686	13,470	75,805	15,806	19,637	6,835	42,278	118,083	3,826,598	155,378	
30	2012	29,379	28,965	13,623	71,967	16,271	19,084	8,212	43,567	115,534	3,942,132	159,414	
31	2013	29,511	27,499	14,418	71,428	17,565	17,765	8,248	43,578	115,066	4,057,138	158,886	
32	2014	28,868	27,337	17,852	74,057	18,043	18,640	9,027	45,710	119,767	4,176,905	168,472	
33	2015	32,195	29,123	14,674	75,992	21,117	20,989	8,101	50,207	126,199	4,303,104	176,847	
34	2016	29,401	26,581	15,134	71,116	17,071	18,068	8,094	43,233	114,349	4,417,453	167,302	
35	2017	29,872	27,008	14,151	71,031	18,563	19,197	8,903	46,663	117,694	4,535,147	161,525	
36	2018	28,377	25,468	14,115	67,960	16,785	17,073	8,006	41,864	109,824	4,644,971	150,646	
37	2019	27,136	23,898	14,294	65,328	16,746	16,366	8,149	41,261	106,589	4,751,560	144,732	

2019 年度来館者アンケート集計・分析結果

2016 年度に標準化し、調査項目を確定させたアンケート用紙を用いて、来館目的別の満足度とお客様の体験された事業に対する満足度及び接客や施設等の環境に関する満足度、さらには総合的な満足度を測定した。

結果、744 名分の有効回答を得た。以下にアンケートの集計及び分析結果を記載する。

(1) 回答一覧（フェイスシート）

回答をいただいたお客様の状況は以下の表とグラフの通りであった。

① 性別

	度数	有効パーセント
女性	417	56.0
男性	219	29.4
未記入	108	14.5
合計	744	100

② 年齢層

	度数	有効パーセント
一般	347	54.2
小学生以下	250	39.1
中学生	22	3.4
高校生	14	2.2
大学生等	7	1.1
未記入	104	-
合計	744	100

③ 住まい

	度数	有効パーセント
市内	290	46.0
県内	182	28.8
県外	159	25.2
未記入	113	-
合計	744	100

④ 交通手段

	度数	有効パーセント
自動車	526	83.2
自転車	31	4.9
徒歩	29	4.6
バス	14	2.2
JR+バス	11	1.7
JR+徒歩	8	1.3
JR+タクシー	7	1.1
タクシー	4	0.6
バイク	2	0.3
未記入	112	-
合計	744	100

⑤ 来館回数

	度数	有効パーセント
初めて	206	33.1
年数回	184	29.5
年1回	124	19.9
月1回	58	9.3
月数回	44	7.1
毎週	7	1.1
未記入	121	-
合計	744	100

(2) 各質問項目の平均値（5段階評価）

以下の3つの項目に対する満足度の平均と及び標準偏差と分散は以下の表の通りであった。
なお、来館目的と体験した事業に関しては、その比率も記した。

①来館目的に対する満足度

	度数	平均値	標準偏差	目的としたお客様の比率
勉強	482	4.69	.65	64.78
遊び	525	4.74	.58	70.56
癒し	299	4.52	.89	40.19
レジャー	282	4.48	.92	37.90
子ども・孫のため	441	4.70	.67	59.27
買い物	172	3.88	1.31	23.12
暖取り・涼みに	202	4.31	1.12	27.15

②体験した事業に対する満足度

	度数	平均値	標準偏差	体験比率
展示室	539	4.66	.70	72.45
プラネタリウム	446	4.75	.63	59.95
特別展	214	4.36	1.07	28.76
ワークショップ	224	4.61	.87	30.11
サイエンスショー	208	4.57	.88	27.96
イベント	106	4.30	1.14	14.25
実験工作教室	113	4.49	.90	15.19
ナイトミュージアム	132	4.48	.93	17.74
科学たいけんコーナー	120	4.39	1.01	16.13

③施設環境に対する満足度

	度数	平均値	標準偏差
接客	657	4.85	.49
職員の専門性	590	4.73	.61
WEBサイト	481	4.34	.89
広報物	503	4.39	.87
施設の清潔感	566	4.53	.80
トイレ	562	4.37	.98
施設の雰囲気	561	4.57	.73
空調	547	4.50	.81
ミュージアムショップ	519	4.23	.99
交通の便	539	4.40	.88
時間設定	538	4.48	.86
観覧料の妥当さ	564	4.55	.87

④総合満足度

	度数	平均値	標準偏差
他者に勧める	642	4.46	.81
再来館する	641	4.54	.77
SNSで発信する	548	3.99	1.09
知人と一緒に来館する	602	4.35	.91
総合満足度合計	543	17.26	3.21

⑤ミッションの認知度及び中期目標の達成度

	度数	平均値	標準偏差
ミッション認知度	603	4.53	.78
中期目標達成度	606	4.54	.77

(3) 総合満足度に影響を与えている個別満足度の検討

総合満足度を規定する質問項目を従属変数とし、それぞれの質問項目を独立変数とする重回帰分析（ステップワイズ法）を行った結果は表の通りであった。この結果を受け、総合満足度に影響を与えている要因を明らかにした。

①他者に薦める

○来館目的 ($r^2=.54$, $F = 34.34$, $p<.001$)

他者に薦めるという行動に影響を与えていたのは、来館目的がレジャー、勉強、買い物のどれかに対する満足度が高い来館者であることが明らかとなった。また、癒しを目的とした来館者は、総合満足度に負の影響を与えていることも明らかとなった。

○体験した事業 ($r^2=.56$, $F = 44.79$, $p<.001$)

体験した事業で他者推薦に影響を与えていたのは、サイエンスショーまたは展示室の満足度が高い来館者であることが明らかとなった。

○施設環境 ($r^2=.40$, $F = 71.41$, $p<.001$)

施設環境で他者推薦に影響を与えていたのは、各事業の時間設定、スタッフの接客、ミュージアムショップ、空調等に満足した来館者であることが明らかとなった。

	β		β		β
レジャー	.38	***	サイエンスショー	.45	**
勉強	.39	***	展示室	.36	**
買い物	.30	**			** $p<.01$
癒し	-.26	**			
					各事業の時間設定 .20 ***
					スタッフの接客 .27 ***
					ミュージアムショップ .17 **
					空調等 .16 **

*** $p<.001$, ** $p<.01$

*** $p<.001$, ** $p<.01$

②再来館する

○来館目的 ($r^2=.55$, $F = 71.55$, $p<.001$)

再来館するという行動に影響を与えていたのは、来館目的が遊びと買い物を目的とした来館者の満足度が高い場合であることが明らかとなった。

○体験した事業 ($r^2=.49$, $F = 22.72$, $p<.001$)

体験した事業で再来館に影響を与えていたのは、プラネタリウムとサイエンスショーの満足度が高い来館者であることが明らかとなった。ただし、ワークショップ参加者の満足度が負の影響を与えていることも明らかとなった。

○施設環境 ($r^2=.41$, $F = 72.30$, $p<.001$)

施設環境で再来館に影響を与えていたのは、スタッフの接客、各事業の時間設定、施設の雰囲気及びスタッフの専門性に満足した来館者であることが明らかとなった。

	β		β		β
遊び	.46	***	プラネタリウム	.53	***
買い物	.42	***	サイエンスショー	.48	**
			ワークショップ	-.31	*
					*** $p<.001$, ** $p<.01$, * $p<.05$
					スタッフの接客 .29 ***
					各事業の時間設定 .23 ***
					施設の雰囲気 .16 **
					スタッフの専門性 .12 *

*** $p<.001$, ** $p<.01$, * $p<.05$

③SNSで発信する

○来館目的 ($r^2=.57$, $F = 48.22$, $p<.001$)

SNS等のインターネットで発信をするという行動に影響を与えていたのは、来館目的が癒し、買い物、遊びを目的とした来館者の満足度が高い場合であることが明らかとなった。

○体験した事業 ($r^2=.42$, $F = 17.22$ $p<.001$)

体験した事業で SNS の発信に影響を与えていたのは、サイエンスショー、プラネタリウムの満足度が高い来館者であることが明らかとなった。一方、ワークショップの満足度は負の影響を与えていることも明らかとなった。

○施設環境 ($r^2=.37$, $F = 60.32$ $p<.001$)

施設環境で SNS の発信に影響を与えていたのは、WEB サイト、各事業の時間設定、ミュージアムショップ及び施設の雰囲気満足した来館者であることが明らかとなった。

β		β		β	
癒し	.33 **	サイエンスショー	.64 ***	WEBサイト	.25 ***
買い物	.32 ***	プラネタリウム	.34 **	各事業の時間設定	.21 ***
遊び	.24 **	ワークショップ	-.33 **	ミュージアムショップ	.15 *
	*** $p<.001$, ** $p<.01$		*** $p<.001$, ** $p<.01$	施設の雰囲気	.12 *

*** $p<.001$, * $p<.05$

④知人と来館する

○来館目的 ($r^2=.61$, $F = 87.41$ $p<.001$)

知人と来館するという行動に影響を与えていたのは、遊びまたは買い物を目的とした来館者の満足度が高い場合であることが明らかとなった。

○体験した事業 ($r^2=.37$, $F = 38.65$ $p<.001$)

知人との来館に影響を与えていたのは、プラネタリウムの満足度が高い来館者であることが明らかとなった。

○施設環境 ($r^2=.43$, $F = 77.67$ $p<.001$)

知人との来館に影響を与えていたのは、交通の便、スタッフの専門性、空調等及び各事業の時間設定に満足した来館者であることが明らかとなった。

β		β		β	
遊び	.55 ***	プラネタリウム	.61 ***	交通の便	.21 ***
買い物	.36 ***		*** $p<.001$	スタッフの専門性	.23 ***
	*** $p<.001$			空調等	.20 ***
				各事業の時間設定	.15 **

*** $p<.001$, ** $p<.01$

⑤総合満足度合計得点

○来館目的 ($r^2=.66$, $F = 103.84$ $p<.001$)

総合満足度の合計値に影響を与えていたのは、遊びと買い物を目的とした来館者の満足度が高い場合であることが明らかとなった。

○体験した事業 ($r^2=.56$, $F = 40.01$ $p<.001$)

総合満足度の合計値に影響を与えていたのは、プラネタリウムとサイエンスショーの満足度が高い来館者であることが明らかとなった。

○施設環境 ($r^2=.50$, $F = 67.24$ $p<.001$)

総合満足度の合計値に影響を与えていたのは、各事業の時間設定、スタッフの専門性、空調等、ミュージアムショップ、スタッフの接客交通の便に満足した来館者であることが明らかとなった。

β		β		β	
遊び	.52 ***	プラネタリウム	.43 ***	各事業の時間設定	.19 **
買い物	.43 ***	サイエンスショー	.40 ***	スタッフの専門性	.13 *
*** $p < .001$		*** $p < .001$		空調等	.14 **
				ミュージアムショップ	.12 *
				スタッフの接客	.16 **
				交通の便	.16 **
				** $p < .01$, * $p < .05$	

(4) ミッションの認知及び中期計画の重点目標達成に影響を与えている要因の検討

当施設のミッションである「子どもたちに科学する心を」に関わり、施設で体験した事業で、ミッションをどの程度感じられたのかを測定した。また、2017年度からの3年間の中期計画の重点目標である「たくさんの人が科学・技術を好きになっている」の達成度に影響を与えている要因についても重回帰分析（ステップワイズ法）により検討した。その結果、ミッションの認知度に影響を与えていた業務はプラネタリウムと科学たいけんコーナーに満足しているお客さまであることが明らかとなった。また、中期計画の重点目標の達成度に影響を与えていた業務は、プラネタリウムに満足しているお客様であることが明らかとなった。

○ ミッション認知度 $r^2 = .44$, $F = 20.60$ $p < .001$		○ 中期目標達成度 $r^2 = .23$, $F = 17.13$ $p < .001$	
β		β	
プラネタリウム	.38 **	プラネタリウム	.49 ***
科学たいけんコーナー	.37 **		*** $p < .001$
** $p < .01$			

(5) 性別、年齢別、住所別、来館頻度別の満足度等の違い

① 性別

性差による満足度の違いについて t 検定を行った。その結果、性差が認められる項目はなかった。

② 年齢別

年齢別による満足度を比較するために一要因の分散分析及び等分散の検定を行った。有意な F 値が得られた項目の等分散を確認したところ、等分散が認められる項目と認められない項目があった。そこで、等分散が認められる項目は Sheffe 法による多重比較を、認められない項目については Tamhane 法による多重比較を行った（表の方法欄に、Sheffe 法は S と記載。Tamhane 法は T と記載）。

多重比較においても有意な違いが認められた項目は右の表の通りであった。すべての項目において小学生以下の来館者が一般の来館者より満足度が有意に高かった。

項目	多重比較結果	方法	F値
展示室	小学生以下 > 一般	T	3.65**
WEBサイト	小学生以下 > 一般	S	6.66***
広報物	小学生以下 > 一般	T	4.78**
ミュージアムショップ	小学生以下 > 一般	S	8.54***
交通の便	小学生以下 > 一般	S	3.29*
各事業の時間設定	小学生以下 > 一般	T	2.94***
他者推薦	小学生以下 > 一般	T	3.07*
再来館する	小学生以下 > 一般	T	4.78**
知人と来館する	小学生以下 > 一般	S	5.85***
総合満足度計	小学生以下 > 一般	S	3.84**
ミッション認知度	小学生以下 > 一般	T	4.42**

③住所別

住所の違いによる満足度を比較するために一要因の分散分析及び等分散の検定を行った。はじめに有意な F 値が得られた項目の等分散を確認した。結果、等分散が認められた項目は「広報物」のみであった。そこで「広報物」に関しては、scheffe 法による多重比較を、その他の項目については、Tamhane 法による多重比較を行った。その結果を右の表にまとめた。

項目	多重比較結果	F 値
WEBサイト	市内 > 県内, 県外	5.76**
広報物	市内 > 県内, 県外	5.37**
施設の雰囲気	市内, 県外 > 県内	4.76**
ミュージアムショップ	市内 > 県内, 県外	6.79**
各事業の時間設定	市内 > 県内	4.52*
他者に勧める	市内 > 県内, 県外	7.29**
再来館する	市内 > 県内, 県外	7.22***
SNSで発信する	市内 > 県内, 県外	8.24***
知人と来館する	市内 > 県内, 県外	7.53**
総合満足度合計	市内 > 県内, 県外	8.41***
ミッション認知度	市内 > 県内	7.84***

*** $p < .001$, ** $p < .01$

ほぼ、市内からの来館者の満足度の方が有意に高かった。ただし、「施設の雰囲気」に関しては、県外からの来館者の満足度も高かった。

④来館頻度別

来館頻度の違いによる満足度を比較するために一要因の分散分析及び等分散の検定を行った。有意な F 値が得られた項目の等分散を確認したところ、すべての項目で等分散が認められなかった。そこで、Tamhane 法による多重比較を行った。その結果、有意差が認められた項目については、右の表にまとめた。

項目	多重比較結果 (Tamhane法)	F 値
子ども・孫のため	月数回 > はじめて, 年1回	4.23**
暖どり・涼み	月数回 > はじめて, 年数回	3.21**
科学体験コーナー	月数回 > はじめて	2.96*
スタッフの接客	月数回 > はじめて, 年1回, 年数回	2.97*
スタッフの専門性	月数回 > はじめて, 年1回, 年数回	3.40**
WEBサイト	月数回 > はじめて, 年1回, 年数回	5.06***
広報物	月数回 > はじめて, 年1回, 年数回	4.76***
施設の清潔感	月数回 > はじめて, 年1回, 年数回	2.85*
施設の雰囲気	月数回 > はじめて, 年1回, 年数回 月1回 > はじめて	3.62**
空調等	月数回 > はじめて, 年1回, 年数回	3.37**
ミュージアムショップ	月数回, 月1回 > はじめて, 年1回, 年数回	5.82***
交通の便	月数回, 月1回 > はじめて, 年1回 年数回 > 月数回	5.63***
各事業の時間設定	月数回 > はじめて, 年1回, 年数回	4.12**
観覧料の妥当さ	月数回 > はじめて, 年1回	3.10**
他者に勧める	月数回 > はじめて, 年1回, 年数回 年数回 > 年1回	6.53***
再来館する	月数回, 月1回 > はじめて, 年1回 月数回 > 年1回	7.39***
SNSで発信する	月数回, 月1回 > はじめて, 年1回 月数回 > 年1回	7.70***
知人と来館する	月数回, 月1回 > はじめて, 年1回 月数回 > 年1回	9.03***
総合満足度計	月数回 > はじめて, 年1回, 年数回 月1回 > はじめて, 年1回 年数回 > 年1回	9.20***
ミッション認知度	月1回, 月数回 > はじめて, 年1回, 月数回 > 年数回	6.29***
中期目標達成度	月1回, 月数回 > はじめて, 年1回, 月数回 > 年数回	9.92***

*** $p < .001$, ** $p < .01$

(6) 他年度との比較

2016～2019年度の4年間のアンケートについて、年度の違いがあるかの分散分析を行ったところ、いくつかの項目で有意な差が認められた。有意な差が認められた項目については多重比較を行うこととした。その際には、等分散が認められるかの確認も行った。その結果、有意な得点差があった項目で等分散が認められた項目は、「他者推薦」と「知人と来館する」であった。この項目に関してはscheffe法による多重比較を行った。他の有意な得点差があり等分散が認められなかった項目においては、Tamhane法により多重比較を行った。

その結果、今年度は、「展示室」、「スタッフの接客」、「スタッフの専門性」の満足度が有意に高いことが明らかとなった。一方、広報物に関しては、有意に満足度が低くなったことも明らかとなった。

	年度	度数	平均値	標準偏差	F値	多重比較 (5%水準)
展示室	2016	318	4.48	.93	5.01 **	2019, 2018 > 2016
	2017	469	4.57	.84		
	2018	485	4.67	.69		
	2019	539	4.66	.70		
スタッフの接客	2016	367	4.74	.66	2.94 *	2019 > 2016
	2017	532	4.80	.57		
	2018	586	4.81	.57		
	2019	657	4.85	.49		
スタッフの専門性	2016	333	4.54	.86	6.61 ***	2019, 2018, 2017 > 2016
	2017	491	4.71	.68		
	2018	548	4.72	.64		
	2019	590	4.73	.61		
広報物	2016	322	4.44	.86	5.96 ***	2018, 2017 > 2019
	2017	466	4.56	.77		
	2018	512	4.57	.74		
	2019	503	4.39	.87		
他者推薦	2016	359	4.33	.85	3.04 *	2018 > 2016
	2017	529	4.46	.82		
	2018	589	4.49	.80		
	2019	642	4.46	.81		
再来館する	2016	355	4.42	.84	2.96 *	2018 > 2016
	2017	529	4.55	.79		
	2018	589	4.57	.75		
	2019	641	4.54	.77		
知人と来館する	2016	329	4.19	.99	4.22 **	2018 > 2016
	2017	509	4.32	.97		
	2018	565	4.42	.88		
	2019	602	4.35	.91		
ミッション認知度	2016	332	4.39	.86	3.32 *	2018 > 2016
	2017	498	4.52	.78		
	2018	544	4.55	.74		
	2019	603	4.53	.78		

***p < .001, **p < .01, *p < .05

来館目的	年度	度数	平均値	標準偏差	体験事業	年度	度数	平均値	標準偏差
勉強	2016	265	4.62	.71	展示室	2016	318	4.48	.93
	2017	393	4.70	.68		2017	469	4.57	.84
	2018	439	4.72	.68		2018	485	4.67	.69
	2019	482	4.69	.65		2019	539	4.66	.70
	合計	1579	4.69	.67		合計	1811	4.61	.78
遊び	2016	278	4.64	.73	プラネタリウム	2016	221	4.67	.70
	2017	450	4.69	.73		2017	389	4.75	.66
	2018	479	4.76	.64		2018	427	4.77	.67
	2019	525	4.74	.58		2019	446	4.75	.63
	合計	1732	4.72	.66		合計	1483	4.74	.66
癒し	2016	174	4.54	.84	特別展	2016	157	4.38	1.06
	2017	259	4.53	.93		2017	189	4.52	.92
	2018	256	4.61	.90		2018	193	4.55	.87
	2019	299	4.52	.89		2019	214	4.36	1.07
	合計	988	4.55	.89		合計	753	4.45	.98
レジャー	2016	155	4.45	.95	ワークショップ	2016	120	4.53	.93
	2017	238	4.51	.89		2017	181	4.63	.89
	2018	248	4.50	.94		2018	196	4.62	.84
	2019	282	4.48	.92		2019	224	4.61	.87
	合計	923	4.49	.92		合計	721	4.60	.88
子ども	2016	239	4.59	.74	サイエンスショー	2016	102	4.44	.97
	2017	342	4.70	.68		2017	179	4.63	.91
	2018	388	4.68	.72		2018	162	4.57	.88
	2019	441	4.70	.67		2019	208	4.57	.88
	合計	1410	4.67	.70		合計	651	4.57	.90
買い物	2016	101	4.05	1.26	イベント	2016	76	4.47	1.03
	2017	153	3.95	1.27		2017	99	4.49	1.06
	2018	146	3.99	1.26		2018	94	4.45	1.04
	2019	172	3.88	1.31		2019	106	4.30	1.14
	合計	572	3.96	1.27		合計	375	4.42	1.07
暖取り・涼み	2016	109	4.39	1.00	実験工作教室	2016	82	4.51	1.00
	2017	161	4.34	1.07		2017	101	4.50	1.08
	2018	173	4.32	1.11		2018	101	4.44	1.03
	2019	202	4.31	1.12		2019	113	4.49	.90
	合計	645	4.33	1.08		合計	397	4.48	1.00
ナイトミュージアム	2016	76	4.55	1.00	科学たいけんコーナー	2016	76	4.55	1.00
	2017	92	4.41	1.13		2017	92	4.41	1.13
	2018	93	4.45	1.09		2018	93	4.45	1.09
	2019	132	4.48	.93		2019	132	4.48	.93
	合計	393	4.47	1.03		合計	393	4.47	1.03
	2018	111	4.56	.96		2018	111	4.56	.96
	2019	120	4.39	1.01		2019	120	4.39	1.01
	合計	231	4.47	.99		合計	231	4.47	.99

施設環境	年度	度数	平均値	標準偏差
接客	2016	367	4.74	.66
	2017	532	4.80	.57
	2018	586	4.81	.57
	2019	657	4.85	.49
	合計	2142	4.81	.56
スタッフの専門性	2016	333	4.54	.86
	2017	491	4.71	.68
	2018	548	4.72	.64
	2019	590	4.73	.61
	合計	1962	4.69	.68
WEBサイト	2016		測定せず	
	2017			
	2018			
	2019	481	4.34	.89
	合計	481	4.34	.89
広報物	2016	322	4.44	.86
	2017	466	4.56	.77
	2018	512	4.57	.74
	2019	503	4.39	.87
	合計	1803	4.50	.81
施設の清潔感	2016	333	4.50	.81
	2017	488	4.56	.78
	2018	539	4.58	.76
	2019	566	4.53	.80
	合計	1926	4.55	.79
トイレ	2016	329	4.26	1.06
	2017	485	4.38	.98
	2018	536	4.34	1.02
	2019	562	4.37	.98
	合計	1912	4.35	1.00
施設の雰囲気	2016	330	4.52	.80
	2017	481	4.58	.77
	2018	536	4.61	.73
	2019	561	4.57	.73
	合計	1908	4.57	.75
空調	2016	321	4.44	.89
	2017	479	4.48	.91
	2018	524	4.55	.80
	2019	547	4.50	.81
	合計	1871	4.50	.85
ミュージアムショップ	2016	308	4.09	1.09
	2017	446	4.22	1.04
	2018	503	4.23	1.00
	2019	519	4.23	.99
	合計	1776	4.20	1.02
交通の便	2016	314	4.30	1.01
	2017	453	4.28	1.02
	2018	512	4.37	.93
	2019	539	4.40	.88
	合計	1818	4.34	.95
時間設定	2016	311	4.36	.99
	2017	448	4.42	.89
	2018	510	4.51	.84
	2019	538	4.48	.86
	合計	1807	4.45	.88
観覧料の妥当さ	2016	330	4.40	.99
	2017	473	4.51	.90
	2018	519	4.57	.82
	2019	564	4.55	.87
	合計	1886	4.52	.89

総合満足度	年度	度数	平均値	標準偏差
他者に勧める	2016	359	4.33	.85
	2017	529	4.46	.82
	2018	589	4.49	.8
	2019	642	4.46	.81
	合計	2119	4.45	.82
再来館する	2016	355	4.42	.84
	2017	529	4.55	.79
	2018	589	4.57	.75
	2019	641	4.54	.77
	合計	2114	4.53	.78
SNSで発信する	2016	311	3.83	1.12
	2017	470	3.97	1.13
	2018	527	3.96	1.09
	2019	548	3.99	1.09
	合計	1856	3.95	1.11
知人と来館する	2016	329	4.19	.99
	2017	509	4.32	.97
	2018	565	4.42	.88
	2019	602	4.35	.91
	合計	2005	4.34	.93
総合満足度合計	2016	309	16.70	3.37
	2017	464	17.21	3.39
	2018	523	17.34	3.16
	2019	543	17.26	3.21
	合計	1839	17.18	3.27

ミッション等	年度	度数	平均値	標準偏差
ミッション認知度	2016	332	4.39	.86
	2017	498	4.52	.78
	2018	544	4.55	.74
	2019	603	4.53	.78
	合計	1977	4.51	.79
中期目標達成度	2016		2016年は別目標	
	2017	496	4.50	.77
	2018	545	4.57	.79
	2019	606	4.54	.77
	合計	1647	4.54	.78

(7) 考察

①フェイスシートに関して

今年度は、昨年度よりアンケート数が約 100 人分増えた。しかし、1000 人を超すサンプルが得られるよう、今後も多くのお客様から意見を得られるような工夫が必要と考える。なお、今年度も属性には大きな変容がないが、県外者及び初めて来館のお客様が若干増えた状況が認められる。また、毎週や月数回、月 1 回の来館頻度のお客様も若干増加傾向にあるのではないかと考えられる。

②各質問項目の満足度に関して

4 年間を通じて、ほとんどの項目が 5 段階評価で 4 以上の評価を得ている。今年度は来館目的が「買い物」のお客様の満足度と総合満足度を測る指標の「SNS で発信をする」が 4.00 を切る値であった。アンケートを標準化した後に計測をして 4 年がたつが、天井効果がみられることから、アンケート方法の検討が必要と考える。

③総合満足度に影響を与えている個別満足度に関して

今年度、総合満足度を測定する「他者に薦める」「再来館する」「SNS で発信する」「知人と来館する」の 4 項目の全てに影響を与えていた項目は、来館目的別では「買い物」の項目の満足度が高い来館者であった。この項目は、昨年度までには抽出されていない項目であることから、今年度の大きな特徴といえよう。こまめな改善を行っていることの成果ではないかと考えられる。また、「遊び」の来館目的も 3 項目において影響を与えている項目であった。「遊び」については、昨年度も影響を与える項目となっていたことから、当施設の来館者は、「遊び」を目的に来館しているお客様が多く、そのお客様を満足させることが総合的な満足度を高めることにつながっているのではないかと考えられた。

次に体験別の項目では、今年度は「プラネタリウム」と「サイエンスショー」の満足度が総合満足度を高めていることが明らかとなった。一方、「ワークショップ」が 2 つの項目において負の影響を与えていることも明らかとなった。「プラネタリウム」と「サイエンスショー」は、スタッフ間で試写やりハーサルを重ね、構成も練り上げていくことから、その成果が出てきたのではないかと考える。一方、「ワークショップ」に関しては、すべて新題材という状況ではないことから、リピーターが多い状況故に満足度を下げているのではないかと考えられる。題材の検討が課題といえよう。

最後に施設環境に関しての大きな特徴は、「各事業の時間設定」がすべての項目に影響を与えていることである。プラネタリウムやサイエンスショー、ワークショップ等、時間が決まっているものを順序良く体験できるようにプログラムを設定していることが評価されたのではないかと考える。また、実験工作教室の受付方法を変更したことも影響しているのではないかと考える。その他には、「スタッフの専門性」や「スタッフの接客」等、スタッフの対応に関する項目も総合満足度に影響を与えていた。これらの項目も、継続して抽出されることから、今後も強みとして維持していきたい事項である。

④ミッションの認知及び中期計画の重点目標達成に影響を与えている要因に関して

今年度は、「ミッションの認知」に影響を与えている項目として「プラネタリウム」と「科学たいけんコーナー」が抽出された。また、「中期目標達成度」においても「プラネタリウム」が抽出された。このことから、「プラネタリウム」のテーマをわかりやすいものに今年度変更したことの効果があったのではないかと考える。「科学たいけんコーナー」に関しては、昨年度は「中

期目標達成度」において影響を与えている要因として挙げられたが、今年度は「ミッションの認知」で抽出された。少人数でじっくりコミュニケーションをとりながら進める展開は、当館の来館者にマッチしているのではないかと考える。

⑤性別、住所別、来館頻度別の満足度等の違いについて

これらの平均値比較の分析は、差が認められる項目が違うものの、満足度の高い層は同じような結果となった。つまり、性差はなく、小学生以下が一般より満足度が高く、市内からの来館者の満足度が高く、月数回や月1回来館するリピーターの満足度が高いという状況である。つまり、当館は市民しかも小学生以下の親子のリピーターに支えられ、評価されている施設であることが考えられる。

そのような中、「施設の雰囲気」について、県外来館者の満足度が高い状況があったのは、今年度の特徴と考えられる。

⑥4年間の年度比較

今年度、満足度が有意に高くなった項目として、「展示室」と「スタッフの接客」が抽出された。展示室に常にスタッフを配置し、サイエンスコミュニケーションをとる状況が評価されたものとする。「スタッフの接客」についても、常に高い評価をいただいているが、今年度は有意に高い満足度だったといえる。

一方、昨年度は多くの項目において2016年度との比較となるが、有意に高い項目がある。今年度は、そこまでは高い状況ではないと言えることから、来年度以降、2018年度を目指して維持管理運営していくことが求められるといえよう。

VI 資料編

盛岡市子ども科学館条例

(趣旨)

第1条 この条例は、子ども科学館の設置及び管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置)

第2条 子どもの科学技術に関する知識の向上と啓発を図るため、子ども科学館を次表のとおり設置する。

名称	位置
盛岡市子ども科学館	盛岡市本宮字蛇屋敷 13番地1

(使用の許可等)

第3条 子ども科学館を使用しようとする者は、教育委員会(地方自治法(昭和22年法律第67号。以下「法」という。)第244条の2第3項に規定する指定管理者(以下「指定管理者」という。)が管理する子ども科学館にあつては、指定管理者。以下次条まで及び第9条において同じ。)の許可を受けなければならない。

2 教育委員会は、子ども科学館の使用が次の各号のいずれかに該当すると認めるときは、前項の許可をしないものとする。

- (1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあるとき。
- (2) 施設又は設備を汚損し、損傷し、又は亡失するおそれがあるとき。
- (3) 前2号に掲げるもののほか、子ども科学館の管理上適当でないとき。

3 教育委員会は、子ども科学館の管理上必要があると認めるときは、第1項の許可に条件を付することができる。

(許可の取消し等)

第4条 教育委員会は、子ども科学館の管理上必要があると認めるとき又は前条第1項の許可

を受けた者(以下「使用者」という。)が次の各号のいずれかに該当するときは、同項の許可を取り消し、同条第3項の条件を変更し、又は行為の中止若しくは子ども科学館からの退去を命ずることができる。

- (1) この条例又はこの条例に基づく処分に違反したとき。
- (2) 偽りその他の不正の手段により前条第1項の許可を受けたとき。
- (3) 前条第1項の許可を受けた後において同条第2項各号のいずれかに該当するに至つたとき。
- (4) 前条第3項の条件に違反したとき。

(禁止行為)

第5条 使用者は、子ども科学館において次に掲げる行為をしてはならない。

- (1) 許可を受けずに物品の販売その他の商行為をすること。
- (2) 許可を受けずに印刷物、ポスター等を掲示し、又は配布すること。

(使用料)

第6条 使用者から別表に定める使用料を徴収する。

2 使用料は、許可の際に徴収する。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(使用料の減免)

第7条 市長は、次の各号のいずれかに該当するときは、使用料を減免することができる。

- (1) 市の区域内の小学校、中学校又は幼稚園の児童、生徒又は幼児が学校の教育課程に基づく教育活動として使用するとき。
- (2) 障害者基本法(昭和45年法律第84号)第2条に規定する障害者及び当該障害者の介護を行う者が使用するとき。
- (3) 市の区域内に住所を有する65歳以上の者が使用するとき。
- (4) 前3号に掲げる場合のほか、市長が公益上その他特別の理由があると認めるとき。

(使用料の不還付)

第8条 既納の使用料は、還付しない。ただし、使用者の責めに帰することのできない理由により子ども科学館を使用することができなかつたときその他特別の理由があると市長が認めるときは、使用料の全部又は一部を還付することができる。

(損害賠償)

第9条 使用者は、自己の責めに帰すべき理由により施設、設備又は展示物を汚損し、損傷し、又は亡失したときは、教育委員会の指示するところにより原状に回復し、又は損害を賠償しなければならない。

(指定管理者による管理)

第10条 子ども科学館の管理は、指定管理者に行わせるものとする。ただし、次条第1項の申請がなかつたとき又は同条第2項に規定する審査の結果、指定できるものがなかつたときは、この限りでない。

(指定管理者の指定の手続)

第11条 子ども科学館の管理について、法第244条の2第3項の規定による指定を受けようとするものは、教育委員会が定める期限までに教育委員会に申請しなければならない。

2 教育委員会は、前項の申請があつたときは、次に掲げる事項等を審査し、その結果を同項の申請をしたものに通知するものとする。

- (1) 市民の平等な使用が確保されること。
- (2) サービスの向上が図られること。
- (3) 管理に係る経費の縮減が図られること。
- (4) 事業計画書に基づき、継続して適正に管理することができる人的能力及び物的能力を有すること。

(指定等の告示)

第12条 教育委員会は、前条第2項の規定により指定管理者の指定の通知をしたとき又は法第244条の2第11項の規定に基づき、その指定を取り消し、若しくは期間を定めて管理の業務の全部若しくは一部の停止を命じたときは、その旨を告示しなければならない。

(変更の届出)

第13条 指定管理者は、その名称、住所その他教育委員会が定める事項に変更があつたときは、速やかに、その旨を教育委員会に届け出なければならない。

2 教育委員会は、前項の規定により指定管理者の名称又は住所の変更の届出があつたときは、その旨を告示しなければならない。

(指定管理者による管理の基準)

第14条 指定管理者の行う子ども科学館の管理の基準は、次のとおりとする。

- (1) 法、博物館法(昭和26年法律第285号)、この条例及びこの条例に基づく規則、教育委員会規則等の規定に基づき、適正に管理すること。
- (2) 取得した個人情報等を適正に管理すること。

(指定管理者の業務)

第15条 子ども科学館の管理に係る指定管理者の業務は、次のとおりとする。

- (1) 第3条第1項の許可を行うこと。
- (2) 第3条第2項の規定に基づき、同条第1項の許可をしないこと。
- (3) 第3条第3項の規定に基づき、同条第1項の許可に条件を付すること。
- (4) 第4条の規定に基づき、第3条第1項の許可を取り消し、同条第3項の条件を変更し、又は行為の中止若しくは子ども科学館からの退去を命ずること。
- (5) 教育委員会規則で定めるところにより、開館時間を変更すること。
- (6) 教育委員会規則で定めるところにより、臨時に開館し、又は休館すること。
- (7) 指定管理者の指定に係る協定に定められた事業を行うこと。
- (8) 施設及び設備の維持管理に関すること。
- (9) 前各号に掲げるもののほか、子ども科学館の管理に関すること。

2 指定管理者は、前項第2号から第4号までのいずれかの行為を行おうとするときは、あらかじめ、教育委員会の承認を受けなければならない。承認を受けた事項を変更するときも、同様とする。

- 3 指定管理者は、第1項第5号又は第6号の行為を行おうとするときは、あらかじめ、教育委員会に届け出なければならない。

(事業報告書の提出)

第16条 指定管理者は、毎年度終了後、教育委員会が定める日までに、当該年度について次の事項を記載した事業報告書を作成し、教育委員会に提出しなければならない。ただし、年度の途中において法第244条の2第11項の規定に基づき指定を取り消されたときは、当該指定を取り消された日後、教育委員会が定める日までに、当該指定を取り消された日の属する年度の初日から当該指定を取り消された日までの期間について次の事項を記載した事業報告書を作成し、教育委員会に提出しなければならない。

- (1) 業務の実施状況
 - (2) 使用者の数
 - (3) 管理経費の収支状況
 - (4) その他教育委員会が必要があると認めた事項
- (協議会)**

第17条 博物館法(昭和26年法律第285号)第20条第1項の規定に基づき、子ども科学館に盛岡市子ども科学館協議会(以下「協議会」という。)を置く。

- 2 協議会は、委員15人以内で組織する。
- 3 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第18条 この条例に定めるもののほか、第6条から第8条までについて必要な事項は市長が、その他子ども科学館の管理について必要な事項は教育委員会が定める。

附 則

この条例は、昭和58年5月5日から施行する。

附 則(平成9年条例第10号)

この条例は、平成9年4月1日から施行する。

附 則(平成12年条例第28号)

- 1 この条例は、平成12年4月1日から施行する。
- 2 この条例の施行前に改正前のそれぞれの条例に基づく規則若しくは教育委員会規則の規定

によりされた許可の処分その他の行為(以下「処分等の行為」という。)又はこの条例の施行の際現に改正前のそれぞれの条例に基づく規則若しくは教育委員会規則の規定によりされている許可の申請その他の行為(以下「申請等の行為」という。)は、改正後のそれぞれの条例の相当規定によりされた処分等の行為又は申請等の行為とみなす。

附 則(平成14年条例第20号)

この条例は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成14年条例第21号)

この条例は、平成14年4月1日から施行する。

附 則(平成20年条例第18号)

- 1 この条例は、平成21年4月1日から施行する。ただし、第1条中盛岡市子ども科学館条例第6条第2項の改正規定、第2条中盛岡市原敬記念館条例第7条第2項の改正規定及び第3条中盛岡市先人記念館条例第7条第2項の改正規定は、平成20年4月1日から施行する。

- 2 この条例の施行の際第1条から第4条までの規定による改正前のそれぞれの条例(以下「改正前の各条例」という。)の規定により教育委員会が行った許可で現にその効力を有するもの又はこの条例の施行の日(以下「施行日」という。)前に改正前の各条例の規定により教育委員会に対してなされた申請で施行日以後において指定管理者が行うこととなる業務に係るものは、指定管理者が行った許可又は指定管理者に対してなされた申請とみなす。

- 3 第1条から第4条までの規定による改正後のそれぞれの条例の規定による指定管理者の指定の手續及び当該指定の告示は、施行日前においても行うことができる。

別表(第6条関係)

区分		個人使用 (1人1回 につき)	団体使用 (1人1回 につき)
展示室	一般	200 円	160 円
	中学校生徒 以下の者(4 歳未満の者 を除く。以下 同じ。)	100 円	80 円
プラネ タリウ ム室	一般	300 円	240 円
	中学校生徒 以下の者	100 円	80 円

備考

- 1 団体使用の使用料は、30人以上の団体で責任者のあるものについて適用する。
- 2 規則で定める日に規則で定める中学校生徒以下の者が5人以上の団体で子ども科学館の展示室及びプラネタリウム室を使用する場合におけるこの表の適用については、「100円」とあるのは「50円」と、「80円」とあるのは「40円」とする。

盛岡市子ども科学館管理運営規則

(趣旨)

第1条 この規則は、子ども科学館の管理運営の基本的事項に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 子ども科学館の開館時間は、午前9時から午後4時30分までとする。ただし、教育長(地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項に規定する指定管理者(以下「指定管理者」という。))が管理する子ども科学館にあっては、指定管理者。以下第5条までにおいて同じ。)が特に必要があると認めるときは、これを変更することができる。

(休館日)

第3条 子ども科学館の休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長が特に必要があると認めるときは、臨時に開館し、又はこれら以外の日に臨時に休館することができる。

- (1) 月曜日(その日(元日を除く。))が国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日(以下「休日」という。)に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日
- (2) 休日の翌日(その日が休日に当たるときは、その日後においてその日に最も近い休日でない日(日曜日及び土曜日を除く。))
- (3) 毎月の最終の火曜日(休日を除く。)
- (4) 12月29日から翌年の1月3日までの日

(許可の申請)

第4条 盛岡市子ども科学館条例(昭和58年条例第13号。以下「条例」という。)第3条第1項の許可のうち団体使用の許可を受けようとする者は、盛岡市子ども科学館使用許可申請書を教育長に提出しなければならない。

2 前項の申請は、子ども科学館を使用しようとする日の5日前までにしなければならない。ただし、教育長が子ども科学館の管理運営上支障がないと認めるときは、この限りでない。

(許可書等の交付)

第5条 教育長は、条例第3条第1項の許可をしたときは、次の各号に掲げる使用の態様に応じ、当該各号に定める許可書又は入場券を交付するものとする。

- (1) 団体使用 盛岡市子ども科学館使用許可書
- (2) 個人使用 盛岡市子ども科学館入場券

(許可書又は入場券の提示)

第6条 条例第3条第1項の許可を受けた者が子ども科学館を使用しようとするときは、前条の規定により交付された許可書又は入場券を所定の場所で職員に提示しなければならない。

(指定管理者の指定の手続)

第7条 条例第11条第1項の規定による申請をしようとするものは、盛岡市子ども科学館指定

管理者指定申請書に子ども科学館の管理に関する事業計画書その他教育長が必要と認める書類を添えて教育長に提出しなければならない。

- 2 条例第 11 条第 2 項の規定による通知は、指定管理者として指定する場合にあっては盛岡市子ども科学館指定管理者指定通知書により、指定管理者として指定しない場合にあっては盛岡市子ども科学館指定管理者不指定通知書により行うものとする。

(指定通知書等の掲示)

第 8 条 指定管理者は、前条第 2 項の盛岡市子ども科学館指定管理者指定通知書又は指定管理者の指定を受けている旨及び条例第 6 条の 2 第 2 項の規定により定めた利用料金を子ども科学館において公衆に見やすいように掲示しなければならない。

(条例第 13 条第 1 項の教育委員会が定める事項)

第 9 条 条例第 13 条第 1 項の教育委員会が定める事項は、次のとおりとする。

- (1) 指定管理者の代表者及び子ども科学館の長
- (2) 指定管理者の指定に際し、当該指定管理者の必要な要件として教育委員会が指定した事項
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、指定管理者の指定に係る協定に定められた事項

(会長及び副会長)

第 10 条 盛岡市子ども科学館協議会(以下「協議会」という。)に会長及び副会長を置き、委員の互選とする。

- 2 会長は、会務を総理し、会議の議長となり、協議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 11 条 協議会は、会長が招集する。

- 2 協議会は、委員の半数以上が出席しなければ会議を開くことができない。

- 3 協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第 12 条 協議会の庶務は、子ども科学館において処理する。

(補則)

第 13 条 この規則に定めるもののほか、子ども科学館の管理について必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、盛岡市子ども科学館条例(昭和 58 年条例第 13 号)の施行の日(昭和 58 年 5 月 5 日)から施行する。

附 則(平成 20 年教委規則第 5 号)

この規則は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

盛岡市子ども科学館の使用料に関する規則

(趣旨)

第 1 条 この規則は、盛岡市子ども科学館条例(昭和 58 年条例第 13 号。以下「条例」という。)の規定に基づき、子ども科学館の使用料に関し必要な事項を定めるものとする。

(減免の申請)

第 2 条 条例第 7 条の規定による入館料の減免を受けようとする者は、盛岡市子ども科学館使用料減免申請書(別記様式)を市長に提出しなければならない。

- 2 前項の規定にかかわらず、条例第 7 条第 2 号に規定する障害者で次に掲げる手帳の交付を受けているもの(その者の保護者が交付を受けているときは、本人)又は同号に規定する障害者であることを証する書面を有するもの(以下「手帳被交付者等」という。)及び当該手帳被交付者等の介護を行う者が子ども科学館を個人で使用する場合の同項の申請書の提出については、当該手帳被交付者等にあっては当該手帳又は書面の、当該手帳被交付者等の介護を行う者にあっては当該介護を行う手帳被交付者等に係る当該手帳又は書面の提示をもってこれに代えることができる。

- (1) 身体障害者福祉法(昭和 24 年法律第 283 号)第 15 条第 1 項の身体障害者手帳
- (2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和 25 年法律第 123 号)第 5 条第 1 項の精神障害者保健福祉手帳
- (3) 戦傷病者特別援護法(昭和 38 年法律第 168 号)第 4 条第 1 項の戦傷病者手帳
- (4) 知的障害者療育手帳交付規則(昭和 49 年岩手県規則第 57 号)第 2 条の療育手帳

3 第 1 項の規定にかかわらず、条例第 7 条第 3 号に規定する者であることを証する書面を有する者が子ども科学館を個人で使用する場合の同項の申請書の提出については、当該書面の提示をもってこれに代えることができる。

(使用料を減額する日)

第 3 条 条例別表の備考 2 の規則で定める日は、毎月の第 2 土曜日及び第 4 土曜日とする。

(使用料を減額する児童)

第 4 条 条例別表の備考 2 の規則で定める中学校生徒以下の者は、市の区域内に住所を有する中学校生徒以下の者並びに市の区域外に住所を有する者で市の区域内にある中学校(北陵中学校を含む。)、小学校(月が丘小学校を含む。)及び幼稚園並びに児童福祉法(昭和 22 年法律第 164 号)第 39 条に規定する保育所に就学し、又は入所しているものとする(4 歳未満の者を除く。)

附 則

この規則は、平成 14 年 4 月 1 日から施行する。

盛岡市子ども科学館使用料減免要綱

(市長決裁 昭和 58 年 5 月 2 日)

(趣旨)

第 1 この要綱は、盛岡市子ども科学館条例(昭和 58 年条例第 13 号。以下「条例」という。)第 7 条の規定による使用料の減免に関し必要な事項を定めるものとする。

(減免の基準)

第 2 子ども科学館の使用が次の各号のいずれかに該当する場合は、使用料を免除する。

- (1) 条例第 7 条第 2 号に規定する障害者及びその介護を行うものが個人で使用するとき。
- (2) 次に掲げる者が学校の教育課程として使用するとき。
 - ア 市の区域内の小学校、中学校又は幼稚園の児童、生徒又は幼児及びその引率者
 - イ 市の区域外の盛岡市立の小学校又は中学校の児童又は生徒及びその引率者
 - ウ 盲学校、聾学校又は養護学校の児童又は生徒及びその引率者
- (3) 市の区域内の保育所(児童福祉法(昭和 22 年法律第 164 号)に規定する保育所をいう。)の幼児及びその引率者が保育所の年間保育計画に基づき使用するとき。
- (4) 盛岡市が主催する会議その他これに準ずるもので子ども科学館長が必要と認めたものに使用するとき。

2 子ども科学館の使用が条例第 7 条第 2 号に規定する障害者を含む団体使用の場合は、当該障害者及び当該障害者の介護を行う者の使用料の額を減額する。

(減免の申請)

第 3 使用料の減免の申請は、盛岡市子ども科学館使用料減免申請書(別記様式)により行わせるものとする。ただし、条例第 7 条第 2 号に規定する障害者で次に掲げる手帳の交付を受けているもの(その者の保護者が交付を受けているときは、本人)又は同号に規定する障害者であることを証する書面を有するもの(以下「手帳被交付者等」という。)及び当該手帳被交付者等の介護を行う者が個人で使用する場合の当該申請については、当該手帳被交付者等にあつては当該手帳又は書面の、当該手帳被交付者等の介護を行う者にあつては当該介護を行う手帳交付者等に係る当該手帳又は書面の提示をもってこれに代えさせることができる。

- (1) 身体障害者福祉法(昭和 24 年法律第 283 号)第 15 条第 1 項の身体障害者手帳
- (2) 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和 25 年法律第 123 号)第 45 条第 1 項の精

神障害者保健福祉手帳

- (3) 戦傷病者特別援護法(昭和 38 年法律第 168 号)第4条第1項の戦傷病者手帳
- (4) 知的障害者療育手帳交付規則(昭和 49 年岩手県規則第 57 号)第2条療育手帳

附 則

この要綱は、昭和 58 年 5 月 5 日から施行する。

附 則 (平成 9 年 3 月 26 日)

この要綱は、平成 9 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 12 年 9 月 1 日)

この要綱は、平成 12 年 9 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 20 年 3 月 19 日)

この要綱は、平成 20 年 4 月 1 日から施行する。

※盛岡市子ども科学館管理運営規則関係

様式第1号

盛岡市子ども科学館使用許可申請書(第4条関係)

盛岡市子ども科学館使用許可申請書

年 月 日

盛岡市教育委員会教育長 様

住 所
団 体 名
代表者氏名
電 話

次のとおり使用したいので申請します。

使用日時	年 月 日 時 分から 時 分まで		
使用(予定)人 員	展示室	一 般	人
		中学校生徒 以下の者	人
	プラネタリ ウム室	一 般	人
		中学校生徒 以下の者	人
備 考			

備考 用紙の大きさ 日本工業規格A4

様式第2号

盛岡市子ども科学館使用許可書(第5条関係)

盛岡市子ども科学館使用許可書

年 月 日

様

盛岡市教育委員会教育長 印

次のとおり使用を許可します。

使用日時	年 月 日 時 分から 時 分まで プラネタリウム室 時 分から 時 分まで			
使用人員 及び使用料	展示室	一 般	人	円
		中学校生徒 以下の者	人	円
	プラネ タリウ ム室	一 般	人	円
		中学校生徒 以下の者	人	円
計			円	
許可の条件				
備 考				

備考 用紙の大きさ 日本工業規格A4

様式第3号

盛岡市子ども科学館入場券(第5条関係)

(表)

No.	盛岡市子ども科学館	盛岡市子ども科学館	盛岡市子ども科学館
	盛岡市子ども科学館	入場券	盛岡市子ども科学館
	円	当日1日限り有効です。	館入場券

備考 用紙の大きさ 縦6.5センチメートル、横18センチメートル

(裏)

	<p>1 この券をもって領収書に代えます。</p> <p>2 係員の指示に従ってください。</p> <p>3 入場券を切り離すと無効です。</p>
--	---

※ 盛岡市子ども科学館の使用料に関する規則関係

別記様式

盛岡市子ども科学館使用料減免申請書(第2条関係)

盛岡市子ども科学館使用料減免申請書

年 月 日

盛岡市長 様

住 所
氏名又は団体名
及び代表者氏名

次のとおり使用料の減免を申請します。

使用日時	年 月 日 時 分から 年 月 日 時 分まで			
使用する施設				
減免の内容				
減免の理由				
備 考				

備考 用紙の大きさ 日本工業規格A4

盛岡市子ども科学館協議会委員名簿

2020年3月31日現在

氏名	推薦団体	区分
高橋和江	盛岡市小学校校長会	学校教育
村上淳哉	盛岡市中学校校長会	学校教育
福士晴彦	盛岡市教育研究会小学校理科学研究部	学校教育
法貴裕誠	盛岡市市教育研究会中学校技術・家庭研究部	学校教育
阿部幸子	盛岡市立幼稚園長会	家庭教育
鎌田まき子	盛岡市子ども会育成会連絡協議会	家庭教育
小山内透	岩手県立博物館	社会教育
阿部広孝	盛岡市PTA連合会	社会教育
藤村直次郎	盛岡市本宮地区町内会連絡協議会	社会教育
大石好行	国立大学法人岩手大学（理工学部）	学識経験者
名越利幸	国立大学法人岩手大学（教育学部）	学識経験者
吉田等明	国立大学法人岩手大学（教育学部）	学識経験者
駒井千年	株式会社岩手日報社	学識経験者
小浜恵子	岩手県工業技術センター	学識経験者

2019 年度オーナーサポーター（以下申し込み順）

- ・ I G Rいわて銀河鉄道株式会社 様
- ・ 有限会社翁本舗 様
- ・ 立花政則 様
- ・ 株式会社愛真館 様
- ・ 株式会社ジャパンビバレッジホールディングス 様
- ・ 株式会社ビクセン 様
- ・ 東北紙器株式会社 様
- ・ 株式会社東北ターボ工業 様

2019年度 盛岡市子ども科学館運営スタッフ名簿

2020年3月31日現在

名誉館長	竹 田 紀 男
プロジェクトマネジャー	小 野 寺 正 己
館長兼マネジャー	浪 岡 潤 一
マネジャー代理	佐 々 木 瑞 穂
総務サブマネジャー	平 賀 久 美 子
企画・交流サブマネジャー	高 橋 智 香 子
総務	浅 沼 洋 子
	大 坂 彩
	栗 谷 川 真 実
	田 中 美 樹
	武 藤 律 子
企画・交流	川 原 綾 果
	佐 々 木 崇
	志 田 藤 滉 城
	種 綿 菜 摘
	戸 倉 啓 輔
	中 川 裕 美
	三 浦 圭 裕
発明クラブ指導員	阿 部 治 雄
維持管理担当企業マネジャー	杉 山 賢 二
清掃員	浅 沼 幸 子
	太 田 昌 枝
	立 花 京 子
警備員	桜 井 脩 一
	宝 淳 一
	中 川 茂
広報・利用促進担当企業マネジャー	梅 田 直 哉

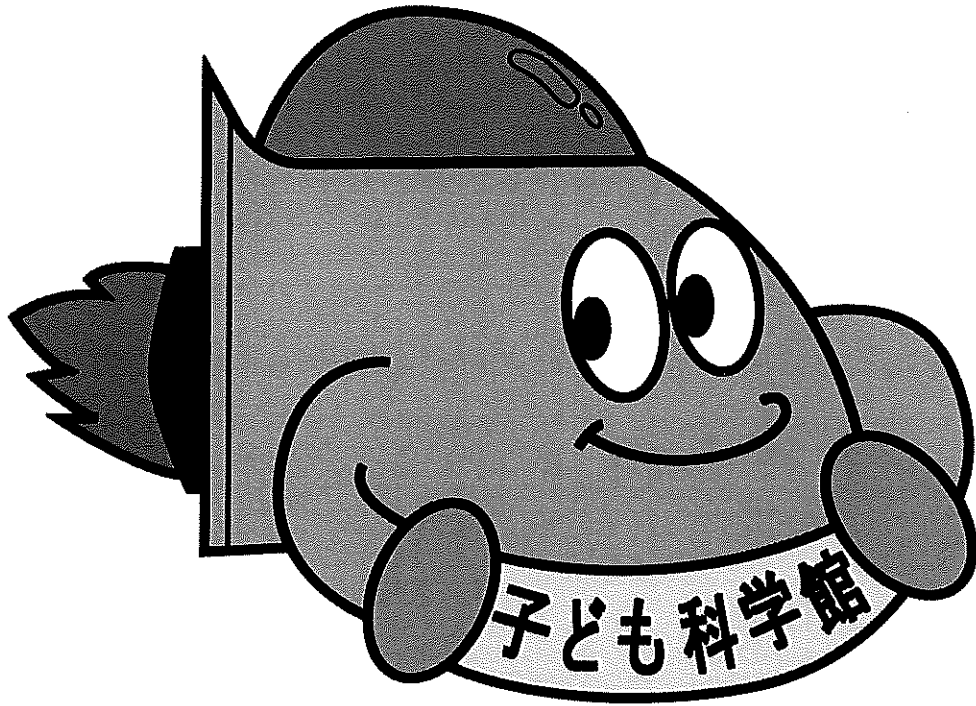
※職内五十音順

■発行年月日 2020年5月25日

■発行 行 岩手県盛岡市本宮字蛇屋敷13-1
盛岡市子ども科学館

TEL 019-634-1171

FAX 019-635-2561



マスコットキャラクター「こぼう」